

2 0 2 0 年 度

# 授 業 計 画

北 海 道 医 療 大 学  
リハビリテーション科学部

## 【理念・目標】

### 建学の理念

知育・徳育・体育 三位一体による医療人としての全人格の完成

### 本学の教育理念

生命の尊重と個人の尊厳を基本として、保健と医療と福祉の連携・統合をめざす創造的な教育を推進し、確かな知識・技術と幅広く深い教養を身につけた人間性豊かな専門職業人を養成することによって、地域社会ならびに国際社会に貢献することを北海道医療大学の教育理念とする。

### 本学の教育目標

1. 幅広く深い教養と豊かな人間性の涵養
2. 確かな専門の知識および技術の修得
3. 自主性・創造性および協調性の確立
4. 地域社会ならびに国際社会への貢献

### リハビリテーション科学部理学療法学科教育理念

本学の教育理念を基本として、最先端の科学的知識を有するリハビリテーション専門職の養成を図る教育を推進する。科学的専門知識の開発および教授に留まらず、保健・医療・福祉の連携と統合を意識した、包括的な視点を有する専門職業人としての理学療法士を養成することにより、人々の健康、地域社会ならびに人類の幸福に貢献することをリハビリテーション科学部理学療法学科の教育理念とする。

### リハビリテーション科学部理学療法学科教育目的

リハビリテーション科学部理学療法学科の教育理念に沿って、豊かな人間性と確固たる職業倫理観を身につけ、人々の健康と保健・福祉の向上に寄与するとともに、人々が暮らす生活に根差した地域的および国際的視野から医療の向上に貢献できるリハビリテーションのコアスタッフとしての理学療法士の養成を本学科の教育目的とする。

### リハビリテーション科学部理学療法学科教育目標

1. 理学療法士に求められる幅広い教養、豊かな感性、高い倫理観とコミュニケーション能力の養成
2. 科学的根拠に基づく理学療法科学の専門知識と技術の修得
3. 保健・医療・福祉分野における多職種連携の理解と、理学療法士として主体的に専門技術を提供できる能力の涵養
4. 社会の変化や科学技術の進展に合わせた持続する自己研鑽力の確立
5. 地域社会ならびに国際社会で活躍できる能力の涵養

### リハビリテーション科学部作業療法学科教育理念

本学の教育理念を基本として、最先端の科学的知識を有するリハビリテーション専門職の養成を図る教育を推進する。科学的専門知識の開発および教授に留まらず、保健・医療・福祉の連携と統合を意識した、包括的な視点を有する専門職業人としての作業療法士を養成することにより、人々の健康、地域社会ならびに人類の幸福に貢献することをリハビリテーション科学部作業療法学科の教育理念とする。

### リハビリテーション科学部作業療法学科教育目的

リハビリテーション科学部作業療法学科の教育理念に沿って、豊かな人間性と確固たる職業倫理観を身につけ、人々の健康と保健・福祉の向上に寄与するとともに、人々が暮らす生活に根差した地域のおよび国際的視野から医療の向上に貢献できるリハビリテーションのコアスタッフとしての作業療法士の養成を本学科の教育目的とする。

### リハビリテーション科学部作業療法学科教育目標

1. 作業療法士に求められる幅広い教養、豊かな感性、高い倫理観とコミュニケーション能力の養成
2. 科学的根拠に基づく作業療法学の専門知識と技術の修得
3. 保健・医療・福祉分野における多職種連携の理解と、作業療法士として主体的に専門技術を提供できる能力の涵養
4. 社会の変化や科学技術の進展に合わせた持続する自己研鑽力の確立
5. 地域社会ならびに国際社会で活躍できる能力の涵養

### リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科教育理念

本学の教育理念を基本として、最先端の科学的知識を有するリハビリテーション専門職の育成を図る教育を推進する。科学的専門知識の開発および教授に留まらず、保健・医療・福祉の連携と統合を意識した、包括的な視点を有する専門職業人としての言語聴覚士を養成することにより、人々の健康、地域社会ならびに人類の幸福に貢献することをリハビリテーション科学部言語聴覚療法学科の教育理念とする。

### リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科教育目的

リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科の教育理念に沿って、豊かな人間性と確固たる職業倫理観を身につけ、人々の健康と保健・福祉に寄与するとともに、人々が暮らす生活に根差した地域のおよび国際的視野から医療の向上に貢献できるリハビリテーションのコアスタッフとしての言語聴覚士の養成を本学科の教育目的とする。

### リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科教育目標

1. 言語聴覚士に求められる幅広い教養、豊かな感性、高い倫理観とコミュニケーション能力の養成
2. 科学的根拠に基づく言語聴覚療法学の専門知識と技術の修得
3. 保健・医療・福祉分野における多職種連携の理解と、言語聴覚士として主体的に専門技術を提供できる能力の涵養
4. 社会の変化や科学技術の進展に合わせた持続する自己研鑽力の確立
5. 地域社会ならびに国際社会で活躍できる能力の涵養

## 【大学の三方針】

### 北海道医療大学三方針

#### 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

北海道医療大学は、大学および各学部学科の教育理念・教育目的に基づいた教育目標の達成に向けて、全学教育および専門教育科目を履修し、保健・医療・福祉の高度化・専門化に対応しうる高い技術と知識、優れた判断力と教養を身につけ、各学部学科が定める履修上の要件を満たした学生に対して「学士」の学位を授与します。

#### 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

北海道医療大学は、教育理念にある「保健と医療と福祉の連携・統合」を基本として、確かな知識と技術、深い教養と豊かな人間性を持ち、広く社会に貢献できる専門職業人の養成に向けた教育課程を編成します。すなわち、幅広く深い教養と豊かな人間性・自立性・創造性・協調性の修得をめざす「全学教育科目」、および確かな専門知識と技術の修得をめざす各学部・学科の「専門教育科目」を適切に組合せた学士課程教育を提供します。

#### 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

北海道医療大学は、「21世紀の新しい健康科学の構築」を追究し、社会の要請と期待に応えるため、豊かな人間性や協調性・創造性等に加えて、保健と医療と福祉に関して各学部学科の高度な研究に裏打ちされた専門性の高い教育を行います。本学卒業には各学部学科の「学位授与の方針」の要件を満たすこと、すなわち、全学共通基盤の知識・技術・態度が必要となるばかりではなく高度な専門性の修得が要求されます。そのため、各学部学科では学位授与の方針の要件をより効果的に達成しうる資質を持った人材を「入学者受入れの方針」として定めています。

なお、上記の北海道医療大学の三方針（学位授与、教育課程編成・実施、入学者受入れの方針）に基づいて各学部学科の三方針の詳細が定められています。

#### 学修成果の評価の方針（アセスメント・ポリシー）

北海道医療大学は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、学生の学修成果を評価し、さらに恒常的な教育改善に資するために学修成果に関する「アセスメント・ポリシー」を定めます。入学時、在学時、卒業時の各段階で機関レベル（大学全体）、教育課程レベル（学部・学科）、および授業科目レベルの三つのレベルにおいて各種指標の組合せで学修成果を検証します。ただし、授業科目レベルについては各種指標の中からシラバスに示す指標を用いて学修成果を評価します。



## 【リハビリテーション科学部理学療法学科三方針】

### 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

リハビリテーション科学部理学療法学科の教育目標に基づき、卒業のために、以下の要件を満たすことが求められる。

1. 生命の尊厳と人権の尊重を基本とした幅広い教養、豊かな人間性、高い倫理観と優れたコミュニケーション能力を身につけている。
2. 最新のリハビリテーション科学を理解し、保健・医療・福祉をはじめとするさまざまな分野において科学的根拠を有する専門技術を提供できる能力を身につけている。
3. 理学療法士として必要な科学的知識や技術を備え、心身に障害を有する人、障害の発生が予測される人、さらにはそれらの人々が営む生活に対して、地域包括ケアの視点から適切に対処できる実践的能力を身につけている。
4. 関係職種と連携し、質の高いチーム医療の実践的能力を身につけている。
5. 国際的および地域的視野を有するリハビリテーションの専門家として活躍できる能力を身につけている。
6. 社会の変化や科学技術の進歩に対応できるよう、常に専門領域の検証と、積極的な自己研鑽および理学療法科学の開発を実践できる能力を身につけている。

### 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

リハビリテーション科学部理学療法学科の学位授与の方針に基づき、以下の方針のもとで教育課程を編成・実施する。

1. リハビリテーション専門職としてふさわしい豊かな人間性の形成、コミュニケーション力の向上を目的に、全学教育科目を1年次から3年次にわたって配当する。
2. 1年次から2年次にかけては、科学的根拠に基づいた理学療法技術を実践するうえで理論的基盤となる専門基礎科目を中心に配当する。
3. 3年次以降は、多様な障害に対して適切な理学療法を実践するために必要な治療ならびに支援技術を学ぶ科目を配当する。また、健康維持・増進の見地から、生活習慣病予防や介護予防、スポーツ障害予防等に対応できる科目も配当する。
4. 3年次から4年次にかけては、研究法や研究セミナーの科目を配当し、社会の変化や科学技術の進展に合わせて、生涯にわたり自己研鑽していく態度を修得させる。
5. 保健・医療・福祉の分野において、関係職種と連携するための協調的実践能力を養うために、多職種連携、地域連携に関する実践的な科目を配当する。
6. リハビリテーション専門職である理学療法士としての態度、資質、行動を育成するとともに、学内教育で修得した知識と技術を統合させ、臨床実践能力を涵養するために、学外での臨床実習を各学年で段階的に展開する。
7. 各授業科目の学修成果は、シラバスに明示された学修目標に対する教員よりの評価および学生アンケートなどの結果から達成状況を評価する。また、1年次における教養や基礎、2年次における臨床への指向、3年次における各専門領域の学修、4年次での総合的実践能力の獲得といった各段階に応じた学修成果に加え、リハビリテーション科学部理学療法学科所定の教育課程における卒業要件への達成状況を単位取得状況やGPAにより評価する。

### 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

リハビリテーション科学部理学療法学科では、「学位授与の方針」の要件を修得し、社会の要請と期待に応じて地域や人々の健康の向上に貢献できる理学療法専門職の養成を目標としています。そのため、以下のような資質を持った人材を広く求めます。

1. 入学後の修学に必要な基礎学力\*を有している人
2. 協調性や基礎的な思考力と表現力を有している人
3. 生命を尊重し、他者を大切に思う心がある人
4. 保健・医療・福祉に関心があり、理学療法士として地域社会ならびに人類の幸福に貢献するという強い目的意識を持っている人
5. 生涯にわたって学習を継続し、探求心を持ち、自己を磨く意欲を持っている人

#### \*基礎学力とは

高等学校等で修得する英語、数学、国語を基盤とし、生体の構造や機能を理解するための生物、化学、物理、および大学におけるリベラルアーツ教育の基盤となる社会系科目について1科目以上修得し身につけている学力をさします。

## 【リハビリテーション科学部作業療法学科三方針】

### 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

リハビリテーション科学部作業療法学科の教育目標に基づき、卒業のために、以下の要件を満たすことが求められる。

1. 生命の尊厳と人権の尊重を基本とした幅広い教養、豊かな人間性、高い倫理観と優れたコミュニケーション能力を身につけている。
2. 最新のリハビリテーション科学を理解し、保健・医療・福祉をはじめとするさまざまな分野において科学的根拠を有する専門技術を提供できる能力を身につけている。
3. 作業療法士として必要な科学的知識や技術を備え、心身に障害を有する人、障害の発生が予測される人、さらにはそれらの人々が営む生活に対して、地域包括ケアの視点から適切に対処できる実践的能力を身につけている。
4. 関係職種と連携し、質の高いチーム医療の実践的能力を身につけている。
5. 国際的および地域的視野を有するリハビリテーションの専門家として活躍できる能力を身につけている。
6. 社会の変化や科学技術の進歩に対応できるよう、常に専門領域の検証と、積極的な自己研鑽および作業療法科学の開発を実践できる能力を身につけている。

### 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

リハビリテーション科学部作業療法学科の学位授与の方針に基づき、以下の方針のもとで教育課程を編成・実施する。

1. リハビリテーション専門職としてふさわしい豊かな人間性の形成、コミュニケーション力の向上を目的に、全学教育科目を1年次から3年次にわたって配当する。
2. 1年次から2年次にかけては、科学的根拠に基づいた作業療法技術を実践するうえで理論的基盤となる専門基礎科目を中心に配当する。
3. 3年次以降は、多様な障害に対して適切な作業療法を実践するために必要な治療ならびに支援技術を学ぶ科目を配当する。また、健康維持・増進の見地から、生活習慣病予防や介護予防、職業復帰の見地から就業支援等に対応できる科目も配当する。
4. 3年次から4年次にかけては、研究法や研究セミナーの科目を配当し、社会の変化や科学技術の進展に合わせて、生涯にわたり自己研鑽していく態度を修得させる。
5. 保健・医療・福祉の分野において、関係職種と連携するための協調的実践能力を養うために、多職種連携、地域連携に関する実践的な科目を配当する。
6. リハビリテーション専門職である作業療法士としての態度、資質、行動を育成するとともに、学内教育で修得した知識と技術を統合させ、臨床実践能力を涵養するために、学外での臨床実習を各学年で段階的に展開する。
7. 各授業科目の学修成果は、シラバスに明示された学修目標に対する教員よりの評価および学生アンケートなどの結果から達成状況を評価する。また、1年次における教養や基礎、2年次における臨床への指向、3年次における各専門領域の学修、4年次での総合的実践能力の獲得といった各段階に応じた学修成果に加え、リハビリテーション科学部作業療法学科所定の教育課程における卒業要件への達成状況を単位取得状況やGPAにより評価する。

### 入学者受入れの方針（アドミSSION・ポリシー）

リハビリテーション科学部作業療法学科では、「学位授与の方針」の要件を修得し、社会の要請と期待に応えて地域や人々の健康の向上に貢献できる作業療法専門職の養成を目標としています。そのため、以下のような資質を持った人材を広く求めます。

1. 入学後の修学に必要な基礎学力\*を有している人
2. 協調性や基礎的な思考力と表現力を有している人
3. 生命を尊重し、他者を大切に思う心がある人
4. 保健・医療・福祉に関心があり、作業療法士として地域社会ならびに人類の幸福に貢献するという強い目的意識を持っている人
5. 生涯にわたって学習を継続し、探求心を持ち、自己を磨く意欲を持っている人

#### \*基礎学力とは

高等学校等で修得する英語、数学、国語を基盤とし、生体の構造や機能を理解するための生物、化学、物理、および大学におけるリベラルアーツ教育の基盤となる社会系科目について1科目以上修得し身につけている学力をさします。

## 【リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科三方針】

### 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科教育目標に基づき、卒業のために、以下の要件を満たすことが求められる。

1. 生命の尊厳と人権の尊重を基本とした幅広い教養、豊かな人間性、高い倫理観と優れたコミュニケーション能力を身につけている。
2. 最新のリハビリテーション科学を理解し、保健・医療・福祉をはじめとするさまざまな分野において科学的根拠を有する専門技術を提供できる能力を身につけている。
3. 言語聴覚士として必要な科学的知識や技術を備え、心身に障害を有する人、障害の発生が予測される人、さらにはそれらの人々が営む生活に対して、地域包括ケアの視点から適切に対処できる実践的能力を身につけている。
4. 関係職種と連携し、質の高いチーム医療の実践的能力を身につけている。
5. 国際的および地域的視野を有するリハビリテーションの専門家として活躍できる能力を身につけている。
6. 社会の変化や科学技術の進歩に対応できるよう、常に専門領域の検証と、積極的な自己研鑽および言語聴覚療法学の開発を実践できる能力を身につけている。

### 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科の学位授与の方針に基づき、以下の方針のもとで教育課程を編成・実施する。

1. リハビリテーション専門職としてふさわしい豊かな人間性の形成、コミュニケーション力の向上を目的に、全学教育科目を1年次から3年次にわたって配当する。
2. 1年次から2年次にかけては、科学的根拠に基づいた言語聴覚療法技術を実践するうえで理論的基盤となる専門基礎科目を中心に配当する。
3. 3年次以降は、多様な障害に対して適切な言語聴覚療法を実践するために必要な治療ならびに支援技術を学ぶ科目を配当する。また、健康維持・増進の見地から、生活習慣病予防や介護予防、職業復帰の見地から就業支援等に対応できる科目も配当する。
4. 3年次から4年次にかけては、研究法や研究セミナーの科目を配当し、社会の変化や科学技術の進展に合わせて、生涯にわたり自己研鑽していく態度を修得させる。
5. 保健・医療・福祉の分野において、関係職種と連携するための協調的実践能力を養うために、多職種連携、地域連携に関する実践的な科目を配当する。
6. リハビリテーション専門職である言語聴覚士としての態度、資質、行動を育成するとともに、学内教育で修得した知識と技術を統合させ、臨床実践能力を涵養するために、学外での臨床実習を各学年で段階的に展開する。
7. 各授業科目の学修成果は、シラバスに明示された学修目標に対する教員よりの評価および学生アンケートなどの結果から達成状況を評価する。また、1年次における教養や基礎、2年次における臨床への指向、3年次における各専門領域の学修、4年次での総合的実践的能力の獲得といった各段階に応じた学修成果に加え、リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科所定の教育課程における卒業要件への達成状況を単位取得状況やGPAにより評価する。

### 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科では、「学位授与の方針」の要件を修得し、社会の要請と期待に応じて地域や人々の健康の向上に貢献できる言語聴覚療法専門職の養成を目標としています。そのため、以下のような資質を持った人材を広く求めます。

1. 入学後の修学に必要な基礎学力\*を有している人
2. 協調性や基礎的な思考力と表現力を有している人
3. 生命を尊重し、他者を大切に思う心がある人
4. 保健・医療・福祉に関心があり、言語聴覚士として地域社会ならびに人類の幸福に貢献するという強い目的意識を持っている人
5. 生涯にわたって学習を継続し、探求心を持ち、自己を磨く意欲を持っている人

#### \*基礎学力とは

高等学校等で修得する英語、数学、国語を基盤とし、生体の構造や機能を理解するための生物、化学、物理、および大学におけるリベラルアーツ教育の基盤となる社会系科目について1科目以上修得し身につけている学力をさします。

# 2020年度 リハビリテーション科学部授業計画

## 目 次

◇リハビリテーション科学部年間教務日程	3
◇時間割	
・ 前期	7
・ 後期	10
◇オフィスアワー	13
◇履修登録から単位修得まで<フローチャートⅠ>	14
◇進級の基準	14
◇仮進級の場合の単位修得<フローチャートⅡ>	15
◇追試験・再試験の手続き方法等	15
◇卒業に必要な単位数	16
◇作業療法学科における履修に関する注意点	17
◇履修規程	19
◇リハビリテーション科学部作業療法学科のコース制の履修方法等に関する細則	22
◇編入学に関する規程	24
◇カリキュラムツリー<理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚療法学科>	26
◇開講科目一覧	
・ 理学療法学科	38
・ 作業療法学科	42
・ 言語聴覚療法学科	46
◇全学教育科目	
・ 第1学年	1
・ 第2学年	57
・ 第3学年	71
・ 第4学年	81
◇理学療法学科	
・ リハビリテーション基礎科目 第1学年	85
・ リハビリテーション基礎科目 第2学年	117
・ リハビリテーション基盤科目 第3学年	153
・ 専門科目 第1学年	157
・ 専門科目 第2学年	161
・ 専門科目 第3学年	179
・ 専門科目 第4学年	227
◇作業療法学科	
・ リハビリテーション基礎科目 第1学年	241
・ リハビリテーション基礎科目 第2学年	273

・リハビリテーション基盤科目 第3学年 .....	309
・専門科目 第1学年 .....	313
・専門科目 第2学年 .....	319
・専門科目 第3学年 .....	341
・専門科目 第4学年 .....	393
◇作業療法学科（音楽療法士コース授業科目） .....	401
◇言語聴覚療法学科	
・専門科目 第1学年 .....	411
・専門科目 第2学年 .....	437
・専門科目 第3学年 .....	491
・専門科目 第4学年 .....	531
◇科目別索引 .....	541



## 2020年度 リハビリテーション科学部 教務日程

	日	月	火	水	木	金	土	第1学年			関連行事
								理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚療法学科	
4				1	2	3	4	・ 新生オリエンテーション：4/7-10 ・ 教科書販売：4/7- ・ 入学式：4/11 ・ 前期授業開始：4/13- ◇4/28(火)：水曜日科目開講日			・ 宿泊オリエンテーション 4/9-10 ・ 入学式 4/11 ・ 健康診断 4/23-5/1
	5	6	7	8	9	10	11				
	12	13	14	15	16	17	18				
	19	20	21	22	23	24	25				
	26	27	◇28	29	30						
5						1	2				・ 交通安全講習会(春) 5/15 ・ 防火訓練 5/21
	3	4	5	6	7	8	9				
	10	11	12	13	14	15	16				
	17	18	19	20	21	22	23				
	24	25	26	27	28	29	30				
6											・ 九十九祭 6/20-21 ＊振替休講日(九十九祭) 6/22
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
	28	29	30								
7											
	5	6	7	8	9	10	11				
	12	13	14	15	16	17	18				
	19	20	21	22	23	24	25				
	26	27	28	29	30	31					
8							1	・ 前期授業終了：8/4 ・ 夏期休業：8/5-23 ・ 臨床実習Ⅰ(8/3-7)			・ 海外語学研修 8/8-22 ・ 大学夏期休業 8/13-16
	2	3	4	5	6	7	8				
	9	10	11	12	13	14	15				
	16	17	18	19	20	21	22				
	23	24	25	26	27	28	29				
9								・ 後期ガイダンス：9/4 ・ 後期授業開始：9/7- ◇9/16(水)：月曜日科目開講日 ◇9/24(木)：火曜日科目開講日			・ 防災訓練 9/17
	6	7	8	9	10	11	12				
	13	14	15	◇16	17	18	19				
	20	21	22	23	◇24	25	26				
	27	28	29	30							
10						1	2	・ 臨床実習Ⅰ(10/12) ◇10/16(金)：月曜日科目開講日			＊開学記念日 10/10 ＊当別キャンパス全館停電 10/11 ＊振替休講日(開学記念日) 10/12 ・ A O入試 ・ 地区別父母懇談会
	4	5	6	7	8	9	10				
	11	12	13	14	15	◇16	17				
	18	19	20	21	22	23	24				
	25	26	27	28	29	30	31				
11											・ 推薦入試 ・ 交通安全講習会(秋) 11/20
	1	2	3	4	5	6	7				
	8	9	10	11	12	13	14				
	15	16	17	18	19	20	21				
	22	23	24	25	26	27	28				
12								・ 前期追再試験：12/14-18 ・ 冬期休業：12/19-1/11			・ 大学冬期休業 12/29-1/5
	6	7	8	9	10	11	12				
	13	14	15	16	17	18	19				
	20	21	22	23	24	25	26				
	27	28	29	30	31						
1						1	2	・ 後期授業再開：1/12- ・ 後期授業終了：1/25 ・ 後期定期試験：1/26-2/8			・ センター試験 ・ 前期入試
	3	4	5	6	7	8	9				
	10	11	12	13	14	15	16				
	17	18	19	20	21	22	23				
	24	25	26	27	28	29	30				
2								・ 臨床見学(2/9,10,12) ・ 後期追再試験：2/19-26			・ 後期入試
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
	28										
3								・ 進級判定会議：3月中旬			・ 後期B入試 ・ 学位記・卒業証書授与式 3/20
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
	28	29	30	31							

は、休日(祝祭日・振替休日等含む)

は、夏期・冬期大学休業日

は、授業期間

は、試験期間

	日	月	火	水	木	金	土	第2学年			関連行事
								理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚療法学科	
4				1	2	3	4	・前期ガイダンス：4／1 ・教科書販売：4／1－ ・前期授業開始：4／2－ ・宿泊オリエンテーション：4／9－10			・宿泊オリエンテーション 4／9－10 ・入学式 4／11 ・健康診断 4／23－5／1
	5	6	7	8	9	10	11				
	12	13	14	15	16	17	18				
	19	20	21	22	23	24	25				
	26	27	28	29	30						
5							1	・仮進級者試験：原則（V・VI講時）			・交通安全講習会（春） 5／15 ・防火訓練 5／21
	3	4	5	6	7	8	9				
	10	11	12	13	14	15	16				
	17	18	19	20	21	22	23				
	24	25	26	27	28	29	30				
6							1				・九十九祭 6／20－21 ＊振替休講日（九十九祭） 6／22
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
	28	29	30								
7							1	・前期授業終了：7／22 ・前期定期試験：7／27－31 ・夏期休業：8／1－23			
	5	6	7	8	9	10	11				
	12	13	14	15	16	17	18				
	19	20	21	22	23	24	25				
	26	27	28	29	30	31					
8							1	・前期追再試験：8／24－28 ・後期ガイダンス：8／28 ・特別キャリアデザイン講座：8／29 ・後期授業開始：8／31－			・海外語学研修 8／8－22 ・大学夏期休業 8／13－16
	2	3	4	5	6	7	8				
	9	10	11	12	13	14	15				
	16	17	18	19	20	21	22				
	23	24	25	26	27	28	29				
9							1	・献体慰霊式：9／18 ◇9／16（水）：月曜日科目開講日 ◇9／24（木）：火曜日科目開講日			・防災訓練 9／17
	6	7	8	9	10	11	12				
	13	14	15	◇16	17	18	19				
	20	21	22	23	◇24	25	26				
	27	28	29	30							
10							1	◇10／16（金）：月曜日科目開講日			＊開学記念日 10／10 ＊当別キャンパス全館停電 10／11 ＊振替休講日（開学記念日） 10／12 ・AO入試 ・地区別父母懇談会
	4	5	6	7	8	9	10				
	11	12	13	14	15	◇16	17				
	18	19	20	21	22	23	24				
	25	26	27	28	29	30	31				
11							1				・推薦入試 ・交通安全講習会（秋） 11／20
	8	9	10	11	12	13	14				
	15	16	17	18	19	20	21				
	22	23	24	25	26	27	28				
	29	30									
12							1	・OSCE〔評価実習〕：12／－ ・後期授業終了：12／18 ・後期定期試験〔PT・OT〕：12／21－25（3学科合同科目を含む） ・冬期休業：12／26－1／17			・大学冬期休業 12／29－1／5
	6	7	8	9	10	11	12				
	13	14	15	16	17	18	19				
	20	21	22	23	24	25	26				
	27	28	29	30	31						
1							1	・センター試験 ・後期追再試験〔PT・OT〕：1／18－26（3学科合同科目を含む） ・後期定期試験〔ST〕：1／27－2／2			・前期入試
	3	4	5	6	7	8	9				
	10	11	12	13	14	15	16				
	17	18	19	20	21	22	23				
	24	25	26	27	28	29	30				
2							1	・評価実習（旧カリ） 2／1－26（4W） ・臨床実習Ⅱ 2／17－3／2（2W） ・後期追再試験〔ST〕：2／22－26			・後期入試
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
	28										
3							1	・進級判定会議：3月中旬			・後期B入試 ・学位記・卒業証書授与式 3／20
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
	28	29	30	31							

は、休日（祝祭日・振替休日等含む）

は、夏期・冬期大学休業日

は、授業期間

は、試験期間

	日	月	火	水	木	金	土	第3学年			関連行事
								理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚療法学科	
4				1	2	3	4	・前期ガイダンス：4／1 ・教科書販売：4／1－ ・前期授業開始：4／2－			・宿泊オリエンテーション 4／9－10 ・入学式 4／11 ・健康診断 4／23－5／1
	5	6	7	8	9	10	11				
	12	13	14	15	16	17	18				
	19	20	21	22	23	24	25				
	26	27	28	29	30						
5							1	・仮進級者試験：原則（V・VI講時）			・交通安全講習会（春） 5／15 ・防火訓練 5／21
	3	4	5	6	7	8	9				
	10	11	12	13	14	15	16				
	17	18	19	20	21	22	23				
	24	25	26	27	28	29	30				
6		1	2	3	4	5	6	◇6／18（木）：月曜日科目開講日 ◇6／26（金）：水曜日科目開講日			・九十九祭 6／20－21 ＊振替休講日（九十九祭） 6／22
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	◇18	19	20				
	21	22	23	24	25	◇26	27				
	28	29	30								
7				1	2	3	4	・前期授業終了：7／22 ・前期定期試験：7／27－31 ・夏期休業：8／1－23			
	5	6	7	8	9	10	11				
	12	13	14	15	16	17	18				
	19	20	21	22	23	24	25				
	26	27	28	29	30	31					
8							1	・前期追再試験：8／24－28 ・後期ガイダンス：8／28 ・後期授業開始：8／31－			・海外語学研修 8／8－22 ・大学夏期休業 8／13－16
	2	3	4	5	6	7	8				
	9	10	11	12	13	14	15				
	16	17	18	19	20	21	22				
	23	24	25	26	27	28	29				
9			1	2	3	4	5	◇9／16（水）：月曜日科目開講日 ◇9／24（木）：火曜日科目開講日			・防災訓練 9／17
	6	7	8	9	10	11	12				
	13	14	15	◇16	17	18	19				
	20	21	22	23	◇24	25	26				
	27	28	29	30							
10					1	2	3	・後期授業（前半）終了：10／9 ・後期授業（後半）開始 [PT・ST]：10／13－ ◇10／16（金）：月曜日科目開講日			＊開学記念日 10／10 ＊当別キャンパス全館停電 10／11 ＊振替休講日（開学記念日） 10／12 ・A O入試 ・地区別父母懇談会
	4	5	6	7	8	9	10				
	11	12	13	14	15	◇16	17				
	18	19	20	21	22	23	24				
	25	26	27	28	29	30	31				
11		1	2	3	4	5	6	・OSCE [理学療法治療学総合演習]：11／－ ・キャリアガイダンス[PT]：12月			・OSCE[総論Ⅱ]：11／－ ・推薦入試 11／20 ・交通安全講習会（秋）
	8	9	10	11	12	13	14				
	15	16	17	18	19	20	21				
	22	23	24	25	26	27	28				
	29	30									
12			1	2	3	4	5	・基礎実習 I期 12／7－18(2W) II期 1／6－20(2W)			・大学冬期休業 12／29－1／5
	6	7	8	9	10	11	12				
	13	14	15	16	17	18	19				
	20	21	22	23	24	25	26				
	27	28	29	30	31						
1						1	2	・臨床実習Ⅲ 1／6－2／16(6W) ・後期授業(後半)開始 [OT]：1／6－ ・キャリアガイダンス [OT・ST]：1月			・センター試験 ・前期入試
	3	4	5	6	7	8	9				
	10	11	12	13	14	15	16				
	17	18	19	20	21	22	23				
	24	25	26	27	28	29	30				
2		1	2	3	4	5	6	・後期授業終了 [OT]：2／5 ・後期定期試験 [OT・ST]：2／8－12 ・後期追再試験：2／26－3／4			・後期入試
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
	28										
3		1	2	3	4	5	6	・進級判定会議：3月中旬			・後期B入試 ・学位記・卒業証書授与式 3／20
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
	28	29	30	31							

は、休日（祝祭日・振替休日等含む）

は、夏期・冬期大学休業日

は、授業期間

は、試験期間

	日	月	火	水	木	金	土	第4学年			関連行事
								理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚療法学科	
4				1	2	3	4	・前期ガイダンス：4／1 ・前期授業開始：4／2－ ・OSCE[総論Ⅲ]：4／12			・宿泊オリエンテーション 4／9－10 ・入学式 4／11 ・健康診断 4／23－5／1
	5	6	7	8	9	10	11				
	12	13	14	15	16	17	18				
	19	20	21	22	23	24	25				
	26	27	28	29	30						
5						1	2	・臨床実習Ⅳ 5／11－7／3(8W)	・総合臨床実習Ⅱ 5／11－7／10(9W)	・総合実習 Ⅰ期 5／11－7／17(10W) Ⅱ期 6／29－9／4(10W)	・交通安全講習会(春) 5／15 ・防火訓練 5／21
	3	4	5	6	7	8	9				
	10	11	12	13	14	15	16				
	17	18	19	20	21	22	23				
	24	25	26	27	28	29	30				
6											・九十九祭 6／20－21 ＊振替休講日(九十九祭) 6／22
	1	2	3	4	5	6					
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
7											
	1	2	3	4	5	6					
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
8								・臨床実習Ⅴ 8／24－9／11(3W)			・海外語学研修 8／8－22 ・大学夏期休業 8／13－16
	1	2	3	4	5	6					
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
9								・後期ガイダンス[OT-ST]：9／7 ・後期授業開始[OT-ST]：9／8－ ・後期ガイダンス [PT]：9／18 ・後期授業開始 [PT]：9／23－ ・就職相談会：10／2			・防災訓練 9／17
	1	2	3	4	5	6					
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
10								・国試ガイダンス [ST]：10月下旬 ・国試ガイダンス [PT・OT]：11月上旬 ・国試願書提出 [ST]：11月中旬			＊開学記念日 10／10 ＊当別キャンパス全館停電 10／11 ＊振替休講日(開学記念日) 10／12 ・AO入試 ・地区別父母懇談会
	1	2	3	4	5	6	7				
	8	9	10	11	12	13	14				
	15	16	17	18	19	20	21				
	22	23	24	25	26	27	28				
11								・国試願書提出 [PT・OT]：12月上旬 ・後期授業終了 [PT・OT]：12／25 ・冬期休業：12／26－1／5		・卒業試験① [ST]：12月上旬 ・卒業試験② [ST]：1月上旬 ・卒業試験③ [ST]：1月下旬	・推薦入試 11／20 ・交通安全講習会(秋)
	1	2	3	4	5	6	7				
	8	9	10	11	12	13	14				
	15	16	17	18	19	20	21				
	22	23	24	25	26	27	28				
12								・卒業判定 [ST] 国試受験票配布 [ST]：2月上旬 ・国家試験 [ST]：2月中旬 ・卒業判定 [PT・OT] 国試受験票配布 [PT・OT]：2月中旬 ・国家試験 [PT・OT]：2月下旬			・大学冬期休業 12／29－1／5 ・センター試験 ・前期入試
	1	2	3	4	5	6					
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
1								・後期定期試験 [PT・OT]：1／6－8 ・後期授業終了 [ST]：1／22 ・後期追再試験 [PT・OT]：1／27－28			・後期B入試 ・学位記・卒業証書授与式 3／20
	1	2	3	4	5	6					
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
2											
	1	2	3	4	5	6					
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
3											
	1	2	3	4	5	6					
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				

は、休日(祝祭日・振替休日等含む)

は、夏期・冬期大学休業日

は、授業期間

は、試験期間

# 2020年度 リハビリテーション科学部 授業時間割

## <前期>

曜日	学年	Ⅰ 9:00~10:20		Ⅱ 10:30~11:50		Ⅲ 12:40~14:00		Ⅳ 14:10~15:30		Ⅴ 15:40~17:00		Ⅵ 17:10~18:30		
		講義室		講義室		講義室		講義室		講義室		講義室		
月	1	理学 作業言語	多職種連携 (多職種連携入門) 開講予定・担当者等詳細別途配布			*	解剖学Ⅰ [高橋]	C52	運動学Ⅰ [小島]	C52	○医学概論Ⅰ(2) [小林正 他] 開講日別途指示	C52		
	2	新	理学 作業言語	統計学 (基礎統計学) [二瓶]	CALL1 CALL2	統計学 (基礎統計学) [二瓶]	CALL1 CALL2	○評価学概論 [若瀬]	C53	病理学 [安彦 佐藤博]	C51	伴奏法 [近藤]	音楽療法室	
	2	旧	理学 作業言語	<選> 生理心理学 [百々]◆12コマ	C81	小児科学 [太田]◆12コマ	C81	心内科学Ⅰ(2) [太田]	C91	○病理学 [太田]	C81			
	3	新	理学 作業言語	統計学 (基礎統計学) [二瓶]	C31	統計学 (基礎統計学) [二瓶]	C31	○保健医療福祉論 [鈴木英 他]	C51	地域理学療法 [鈴木英 長谷川]	C53	理学療法研究セミナーⅠ [学科全教員]	*	
	3	旧	理学 作業言語	摂食嚥下障害学 [飯泉 西澤]	C82 C83	高次脳機能障害学 [田村]◆12コマ	C82	成人発声発語障害学 [飯泉 他]		C82 C83	○社会保障制度論 [志水幸]	C53		
	4	新	理学 作業言語	臨床実習Ⅳ/5月11日~7月3日(8週)、臨床実習Ⅴ/8月24日~9月11日(3週)、理学療法研究セミナーⅡ(通年30コマ)										
	4	旧	理学 作業言語	総合臨床実習Ⅱ/5月11日~7月10日(9週)										
	4	旧	理学 作業言語	総合実習/【Ⅰ期】5月11日~7月17日(10週)【Ⅱ期】6月29日~9月4日(10週)、言語聴覚セミナーⅡ(通年15コマ)、卒業研究(通年15コマ)										
	編3	旧	理学 作業言語			小児科学 [太田]	C81	音声学 [磯原 柳田]	C54	音声言語聴覚医学Ⅰ(2) [西澤 他]◆23コマ	C54	○社会保障制度論 [志水幸]	C53	
	火	1	理学 作業言語			英語Ⅰ (英語A) [松本]	CALL1	基礎ゼミナール(3単位/30実践論)[木村 他] /<選>文章指導(日本語の表現)[浅野雅 他] 開講日別途指示			C52 C53	<選> 人間と思想 (哲学入門) [森元]	C52	音楽理論 [近藤]
		1	理学 作業言語			英語Ⅱ (英語A) [白鳥]	CALL2							
2		新	理学 作業言語			作業療法概論 [鎌田]	C52						音楽療法室	
2		旧	理学 作業言語	基礎ゼミナール(3単位/30実践論)[西澤 今井]	C53	<選>文章指導(日本語の表現) [磯原 西澤]	C54 CALL2	音声言語聴覚医学Ⅱ(2) [西澤 他]◆23コマ	C54					
3		新	理学 作業言語			障がい者当事者論 [鈴木英 他]	C51	理学療法基礎評価学Ⅰ[長谷川 他] 理学療法基礎評価学Ⅱ[吉田 他]			C62/63		C51/ 実習室	
3		旧	理学 作業言語	運動生理学 [宮崎]	C55	○老年学 [浅野雅 他]	C55							
4		新	理学 作業言語	内臓障害理学療法 [澤田 泉]	C51	神経障害理学療法 [吉田]	C51	○音楽療法 [近藤 浅野雅] 開講日別途指示	C55		<選> 人間と社会 (国際社会福祉論) [花淵 他]	C55		
4		旧	理学 作業言語	身体障害作業療法 [若瀬 他]			C54	○音楽療法各論 <作・自派> [近藤 浅野雅] 開講日別途指示	○日常生活援助学演習 [朝日 浅野雅]	C55/72				
4		旧	理学 作業言語	小児発声発語障害学 [柳田 今井]◆19コマ	C82 C83	高次脳機能障害学演習 [黒崎 田村]					C82			
4		新	理学 作業言語	臨床実習Ⅳ/5月11日~7月3日(8週)、臨床実習Ⅴ/8月24日~9月11日(3週)、理学療法研究セミナーⅡ(通年30コマ)										
4		旧	理学 作業言語	総合臨床実習Ⅱ/5月11日~7月10日(9週)										
4	旧	理学 作業言語	総合実習/【Ⅰ期】5月11日~7月17日(10週)【Ⅱ期】6月29日~9月4日(10週)、言語聴覚セミナーⅡ(通年15コマ)、卒業研究(通年15コマ)											
編3	旧	理学 作業言語			心理測定法 [橋本]◆12コマ	C81	臨床心理学 [橋本 百々]◆12コマ	C81	音声言語聴覚医学Ⅱ(2) [西澤 他]◆23コマ	C54	人間と社会 (国際社会福祉論) [花淵 他]	C55		

曜日	学年	学科	Ⅰ		Ⅱ		Ⅲ		Ⅳ		Ⅴ		Ⅵ		
			9:00～10:20	講義室	10:30～11:50	講義室	12:40～14:00	講義室	14:10～15:30	講義室	15:40～17:00	講義室	17:10～18:30	講義室	
水	1	理学			<理言・選> 自然科学入門 〔生物学〕 〔西出〕	C41	<言・選> 自然科学入門 〔基礎数理〕 〔中野論〕	C52	<選> 人間と文化 〔文化人類学〕 〔花測〕	C52	○医学概論〔2/2〕 〔浅香〕 開講日別途指示	C52			
		作業									○医療生物入門 〔西出〕	C54			
		英語Ⅰ 〔英語A〕 〔塚越〕	CALL2												
		言語	英語Ⅰ 〔英語A〕 〔中島〕	C52								認知心理学 〔橋本〕◆12コマ	C53		
	2新	理学	精神医学Ⅰ 〔中川〕		小児科学 〔太田〕	C51	<選> 公衆衛生学 〔志渡〕	C81	○失語症学Ⅰ 〔田村〕	C81	○形成外科学〔N・V〕 〔大澤 他〕 開講日別途指示	C81	○医学総論 〔西澤 他〕 ○内科学〔2/2〕 〔江藤 森谷〕 開講日別途指示	C81	音楽療法室
		作業													音楽〔弦〕 〔近藤〕
	言語	精神医学 〔中川〕	C41												
	2旧	理学							運動学Ⅱ 〔小島〕	C53					
		作業				作業療法技術学演習Ⅰ 〔浅野雅 他〕	C55								
	言語										医学総論 〔西澤 他〕◆12コマ	C81			
	3	理学	理学療法研究法 〔大須田 中村〕	C53	発達障害理学療法学 〔大須田〕	C53	物理療法学 〔佐々木 他〕		C51/62/63/72/76	<選> ○ハンドセラピー 〔越後〕	C51	C83 演習室			
		作業	高次脳機能障害 作業療法学 〔桜庭 敏上〕	C54	<選> ○呼吸リハビリテーション学 〔高橋〕	C54/63	地域作業療法学 〔浅野策 他〕	C54	精神障害作業療法学 〔浅野雅 児玉〕	C54					
		言語	言語発達障害学演習 〔小林 橋本〕				C82	聴覚障害学演習 〔前田 葛西〕◆45コマ							
	4	理学	臨床実習Ⅳ／5月11日～7月3日（8週）、臨床実習Ⅴ／8月24日～9月11日（3週）、理学療法研究セミナーⅡ（通年30コマ）												
		作業	総合臨床実習Ⅱ／5月11日～7月10日（9週）												
		言語	総合実習／【Ⅰ期】5月11日～7月17日（10週）【Ⅱ期】6月29日～9月4日（10週）、言語聴覚セミナーⅡ（通年15コマ）、卒業研究（通年15コマ）												演習室
	編3	言語	精神医学 〔中川〕	C41	自然科学入門 〔生物学〕 〔西出〕	C41	○失語症学Ⅰ 〔田村〕	C81	○形成外科学〔N・V〕 〔大澤 他〕	C81	医学総論 〔西澤 他〕◆12コマ／ 内科学〔江藤 森谷〕	C81	内科学 〔太田〕	C81	
木	1	理学	<言・後期> 情報処理演習 〔情報処理演習〕 〔二瓶 西牧〕	情報処理室	健康・運動科学演習 〔運動科学演習Ⅰ〕 〔山口 他〕	C52/ 体育館	生理学Ⅰ 〔宮崎〕	C52	<選> 人間と思想 〔科学技術社会と倫理〕 〔磯部〕	C52	<選> ○医療数学入門 〔長谷川 敬 中野論〕 <選> ○医療物理入門 〔吉田 中村〕	C55			
		作業	健康・運動科学演習 〔運動科学演習Ⅰ〕 〔山口 他〕	C52/ 体育館	<言・後期> 情報処理演習 〔情報処理演習〕 〔二瓶 西牧〕	情報処理室					<選> ○医療生物入門 〔下村〕				
		言語										C82			
	2新	理学	<選> 英語Ⅰ 〔英語B〕 〔塚越〕		運動療法学Ⅰ 〔宮崎〕	C53	整形外科学 〔青木〕◆23コマ			C51	<選> 初修外国語 〔ドイツ語〕 〔阿部〕 <選> 初修外国語 〔フランス語〕 〔柴木〕	C51 同			
		作業													
	言語			<選> 日本語学 〔福田 他〕	C81	言語発達学 〔福田 他〕	C81								
	3	理学			積雪寒冷地の生活と諸問題 〔鈴木英 他〕	C51	義肢装具学Ⅱ 〔武田 他〕	C53/73	○生活環境論 〔鈴木英 長谷川〕	C53	<選> 地域連携 〔地域包括ケア演習〕 〔鈴木英 他〕	C53			
		作業	発達障害作業療法学 〔木村〕	C54	開講日指定：学外演習あり		老年期障害作業療法学 〔鎌田〕	C54	<選> ○介護技術方法論 〔高橋由 池森〕	C54					
		言語	失語症学演習Ⅰ 〔黒崎〕				C82	<選> ○社会福祉援助技術論 〔澤〕	C82	言語発達障害学特論 〔福田 他〕	C82 演習室		開講日指定：学外演習あり		
	4	理学	臨床実習Ⅳ／5月11日～7月3日（8週）、臨床実習Ⅴ／8月24日～9月11日（3週）、理学療法研究セミナーⅡ（通年30コマ）												
		作業	総合臨床実習Ⅱ／5月11日～7月10日（9週）												
		言語	総合実習／【Ⅰ期】5月11日～7月17日（10週）【Ⅱ期】6月29日～9月4日（10週）、言語聴覚セミナーⅡ（通年15コマ）、卒業研究（通年15コマ）												演習室
	編3	言語	英語Ⅰ 〔英語B〕 〔塚越〕	C51	健康・運動科学演習 〔運動科学演習Ⅰ〕 〔山口 他〕	C52/ 体育館	言語発達学 〔福田 他〕	C81	認知心理学 〔橋本〕◆12コマ	C81	○医療生物入門 〔下村〕	C82	○病理学 〔太田〕	C81	

曜日	学年	I		II		III		IV		V		VI	
		9:00~10:20	講義室	10:30~11:50	講義室	12:40~14:00	講義室	14:10~15:30	講義室	15:40~17:00	講義室	17:10~18:30	講義室
金	1	理 学	<選> 人間と文化 (日本の文学) [山田桃]	C52	リハビリテーション概論 [岩瀬 他]	C41	<選> 人間と社会 (医療の法学) [姫嶋]	C52	理学療法概論 [泉 幹木英]	C52	臨床実習Ⅰ [学科全教員]	C52	
		作 業					<選> 人間と社会 (社会学入門) [薄井]	同	英語Ⅰ (英語A) [白鳥]	CALL2			
		言 語						C53			解剖生理学Ⅰ [下村 前田]	C82	
	2	理 学		日常生活動作Ⅰ [鈴木実]	C51/64 [72/73]				解剖学実習 [高橋 他]		C51/ 実習室		
		新 業	身体機能評価学Ⅰ [本家 他]		C54	発達系評価学 [木村]	C55						
		言 語	耳鼻咽喉科学 [西澤]	C81	<選> 解剖生理学Ⅲ [下村 他]	C81	〇言語聴覚診断学総論 [田村 他]	C81	〇関係法規 [柳田 近藤他]	C81			
	3	理 学	<理・選> 〇リハビリテーション工学 [本家 他]	C53	骨関節障害理学療法 [武田 左々木]	C53							
		作 業					〇作業療法研究法 [鎌田 浅野雅]	C54					
		言 語	小児聴覚障害学 [前田 他]		C82								
	4	理 学	臨床実習Ⅳ/5月11日～7月3日(8週)、臨床実習Ⅴ/8月24日～9月11日(3週)、理学療法研究セミナーⅡ(通年30コマ)										
		作 業	総合臨床実習Ⅱ/5月11日～7月10日(9週)										
		言 語	総合実習/【Ⅰ期】5月11日～7月17日(10週)【Ⅱ期】6月29日～9月4日(10週)、言語聴覚セミナーⅡ(通年15コマ)、卒業研究(通年15コマ)										
集 中 等	2	理 学	理学療法学科(変則講義/開講日程指定)		理学療法英文原著読解 [小島 他]/〇人間発達学 [大須田 木村]								
		作 業	作業療法学科(変則講義/開講日程指定)		〇人間発達学 [大須田 木村]								
		言 語	言語聴覚療法学科(変則講義/開講日程指定)		言語聴覚学総論Ⅱ◆6コマ [中川 他]								
	3	理 学	理学療法学科	〇園芸療法 [浅野雅 杉原]	6月20日(土)、21日(日)	(Ⅰ～Ⅳ講時)実習室							
		作 業	作業療法学科	総合臨床実習Ⅱ/5月11日～7月10日(9週)		[学科教員全員]							
		言 語	言語聴覚療法学科	総合臨床実習Ⅱ/5月11日～7月10日(9週)		[学科教員全員]							
	4	理 学	理学療法学科	臨床実習Ⅰ/8月3日～7日		[学科全教員]							
		作 業	作業療法学科	臨床実習Ⅳ/5月11日～7月3日(8週)		[学科全教員]	臨床実習Ⅴ/8月24日～9月11日(3週)						
		言 語	言語聴覚療法学科	総合臨床実習Ⅱ/5月11日～7月10日(9週)		[学科教員全員]							
	5	理 学	理学療法学科	臨床実習Ⅰ/8月3日～7日		[学科全教員]							
		作 業	作業療法学科	臨床実習Ⅳ/5月11日～7月3日(8週)		[学科全教員]	臨床実習Ⅴ/8月24日～9月11日(3週)						
		言 語	言語聴覚療法学科	総合臨床実習Ⅱ/5月11日～7月10日(9週)		[学科教員全員]							

※英語Ⅰ(英語A)/情報処理演習/健康・運動科学演習 ⇒ グループ別開講授業科目

**<第1学年>**  
 ・前期授業: 4月13日(月)～8月4日(火)  
 ・前期定期試験: 8月24日(月)～9月4日(金)  
 ○印: 講義回数8回  
 <選>印: 選択科目  
 <理・選>印: 理学療法学科選択科目  
 <言・選>印: 言語聴覚療法学科選択科目  
 P印: 薬学部合同開講科目  
 同印: 同時開講科目

**<第2学年>**  
 ・前期授業: 4月2日(木)～7月22日(水)  
 ・仮進級者試験: 5月(原則Ⅴ・Ⅵ講時)  
 ・前期定期試験: 7月27日(月)～31日(金)  
 ・前期追再試験: 8月24日(月)～28日(金)  
 ・〇1単位科目: 原則、定期試験を全講義終了後の翌々週に実施  
 ○印: 講義回数8回  
 <選>印: 選択科目  
 心印: 心理科学部合同開講科目  
 同印: 同時開講科目

**<第3学年>**  
 ・前期授業: 4月2日(木)～7月22日(水)  
 ・仮進級者試験: 5月(原則Ⅴ・Ⅵ講時)  
 ・前期定期試験: 7月27日(月)～31日(金)  
 ・前期追再試験: 8月24日(月)～28日(金)  
 ・〇1単位科目: 原則、定期試験を全講義終了後の翌々週に実施  
 ○印: 講義回数8回  
 <選>印: 選択科目  
 <理・選>印: 理学療法学科選択科目  
 <作・選>印: 作業療法学科選択科目  
 <自選>印: 自由選択科目  
 N印: 看護福祉学部合同開講科目

**<第4学年>**  
 ・前期授業: 理学/4月2日(木)～9月17日(木)  
 ・前期授業: 作業・言語/4月2日(木)～9月4日(金)

時間割には空き時間がありますが、補充講義や講義変更により授業が行われることがあります。  
 その場合には掲示等により周知されるので留意してください。掲示板は各自が必ず確認するよう心がけてください。



# 2020年度 リハビリテーション科学部 授業時間割

## <後 期>

曜日	学年	Ⅰ		Ⅱ		Ⅲ		Ⅳ		Ⅴ		Ⅵ		
		9:00～10:20	講義室	10:30～11:50	講義室	12:40～14:00	講義室	14:10～15:30	講義室	15:40～17:00	講義室	17:10～18:30	講義室	
月	理 学			英語Ⅱ (英語コミュニケーションA) [リヴィ]	C52	生理学実習 [宮崎 他]◆23コマ						C52/61 /64/73 /74/75		
			英語Ⅱ (英語コミュニケーションA) [クイン]	C53										
	1 作 業	英語Ⅱ (英語コミュニケーションA) [リヴィ]	C52											
	言 語	音響学 [榎原]◆30コマ			C51	解剖生理学Ⅱ [下村]			C54	英語Ⅱ (英語コミュニケーションA) [クイン]	C55	英語Ⅱ (英語コミュニケーションA) [リヴィ]	C54	
	2 新	理 学				<理・選> ○高次脳機能障害学 [田村]	C51	<選> 英語Ⅱ (英語コミュニケーションB) [リヴィ]	C51	○臨床心理学 [松岡]	C51			
	作 業	<選> 英語Ⅱ (英語コミュニケーションB) [クイン]	C53					作業適応学演習 [鎌田]	C55					
	言 語							<選> 英語Ⅱ (英語コミュニケーションB) [クイン]	C82	失語症学Ⅱ [黒崎]◆12コマ	C82			
	2 旧	理 学			病態運動学 [武田 吉田]	C26-27								
	作 業													
	言 語	音響学 [榎原]◆30コマ			C51									
3	理 学					<選> ○神経筋促進治療論 [吉田 本家]			C53/62					
作 業	発達障害心理学療法学演習 [大須田 大内]			C62/63	理学療法治療学総合演習 [学科全教員]	開講日別途指示 OSCE別途実施			C62/63					
言 語	精神障害作業療法学演習 [浅野雅 他]	前半：8月～ 後半：1月～		C54										
4	理 学													
作 業	○就業援助論 [鎌田 木村]	C55												
言 語														
編 3 言 語	英語Ⅱ (英語コミュニケーションB) [クイン]	C53	英語Ⅱ (英語コミュニケーションA) [リヴィ]	C52	解剖生理学Ⅱ [下村]			C54	失語症学Ⅱ [黒崎]◆12コマ	C82				
火	理 学							<選> 障害者スポーツ指導論 [小嶋 悠]	N26-27	○理学療法管理・運営論 [泉]	C53			
	1 作 業	運動学Ⅱ [小嶋]	C52	人間発達学 [木村 他]	C52	医療倫理 (医療倫理) [森元]	C52	○公衆衛生学 [千葉造 水谷]	C52	<選> 人間と思想 (心理学) [松岡]	C53	ソルフェージュ [近藤]	音楽療法	
	言 語			情報処理演習 (情報処理演習) [森元 他]	CALL2			統計学 (基礎統計学) [森元 晶山]	C53					
	2 新	理 学	内科学 (1/2) [高橋伸 他]◆23コマ 開講日別途指示	C51	義肢装具学Ⅰ [武田 他]	C51/73	○装理学 [齊藤浩]	C51				神経学 [諫山 中川]	C41	
	作 業			身体機能評価学Ⅱ [本家 右瀬]	C54									
	言 語	発声発語障害学Ⅱ [柳田]	C54			聴覚障害学Ⅰ [前田 葛西]	C82				<理・作>◆23コマ <言>◆15コマ			
	3	理 学	積雪寒冷地の生活と諸問題 [鈴木英 他]	開講日指定： 学外演習あり	C31			<作・選> ○画像診断学 [青木]			C51			
	作 業	地域理学療法学演習 [鈴木英 長谷川]	開講日別途指示 班別学外演習	C53/62 /63/64										
	言 語	<選> 徒手療法論 [佐々木 山根]	後半：1月～	C55/63	地域作業療法学演習 [淡野葉 他]			開講日 1月～2月		C54/72				
	編 3 言 語	理 学												
作 業														
言 語	<選> 言語聴覚学総論Ⅴ	C81 演習室												
4	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語	理 学													
作 業														
言 語														
編 3 言 語</														

曜日	学科	I 9:00~10:20 講義室		II 10:30~11:50 講義室		III 12:40~14:00 講義室		IV 14:10~15:30 講義室		V 15:40~17:00 講義室		VI 17:10~18:30 講義室	
水	理学			<作・選>		<選>		解剖学Ⅱ [高橋]	C52	<選> ○医療生物入門 [西出]	C52		
	作業	器楽(鍵盤) [近藤 下出]	音楽療法室	自然科学入門 (物理学) [長谷川 敦]	C52	自然科学入門 (化学) [鈴木 喜]	C52					器楽(鍵盤) [近藤 下出]	音楽療法室
	言語							発達心理学 [今井 常] ◆12コマ	C54	言語聴覚障害学概論 [黒崎]	C54		
	2新	<選> 初修外国語 (中国語) [呉]	C52			運動学実習 [小島 他] ◆23コマ			C51/61 63/64 73/74	<理・選> 精神医学Ⅱ [中川]	C51		
	作業	<選> 初修外国語 (韓国語) [申、趙]	C53 C26-27	言語発達障害学Ⅰ [橋本 他]	C53	<選> 心理言語学 [福田]	C82	聴覚障害学演習Ⅰ [前田 暁子] ◆23コマ			C82		
	言語												
	3					<選> 徒手療法論 [佐々木 他]		開講日別途指	C53/62 /63				
	理学	内部障害理学療法実習 [澤田 他]			C51/62 63/64								
	作業	高次脳機能障害作業療法実習 [桜庭 若瀬]			C54	作業療法研究セミナーⅠ [学科全教員]					*		
	言語	(12月)摂食嚥下障害学演習[飯泉] (12月)基礎実習[学科全教員]			C82 C83 演習室	(12月)基礎実習[学科全教員]					C82 C83 演習室		
木	理学							<選> 国際協力と理学療法 [長谷川]	C55	<選> ○健康増進と理学療法 [鈴木 英、澤田]	C55		
	作業	○職業倫理・管理学 [岩瀬 本家]	C55										
	言語												
	編3	初修外国語 (中国語) [呉]	C52	言語発達障害学Ⅰ [橋本 他]	C53			発達心理学 [今井 常] ◆12コマ	C54	言語聴覚障害学概論 [黒崎]	C54		
	1	健康・運動科学演習 (運動科学演習Ⅱ) [山口 他]			C54/ 体育館	<選> 人間と社会 (経済学入門) [金盛]	C52			<選> ○医療数学入門 [長谷川 敦、中野 諭]	C55		
	作業	グループ別により実施(詳細別途)								<選> ○医療物理入門 [吉田 中村]	C52	ソルフェージュ [近藤]	音楽療法室
	言語							言語学 [福田] ◆19コマ			C51		
	2新	○栄養学 [澤田]	C51	運動療法Ⅱ [澤田]	C51/62 63/64	理学療法基礎評価学Ⅰ[長谷川 他] 理学療法基礎評価学Ⅱ[吉田 他]		C62/63 /64					
	作業			日常生活援助学Ⅰ [朝日 他]	C26-27	評価学実習 [桜庭 他] ◆45コマ					C54/63 72/74 75		
	言語			○歯科学総論 [越野 他]	C82	発声発達障害学Ⅰ [飯泉] ◆19コマ		C82 C83	摂食嚥下障害学 [飯泉 西澤]	C82 C83			
金	2旧			日常生活援助学 [朝日 他]	C26-27								
	3	骨関節障害理学療法実習 [政田 他]			C52/62 /63					理学療法研究セミナーⅠ [学科全教員]	*		
	作業	義肢装具学 [坂上 他]	前半：8月－ 後半：1月－		C53/73	身体障害作業療法実習 [桜庭 他]	前半：8月－ 後半：1月－				C53/63 74/75		
	言語	<選> (12月)英語論文講読・研究法[福田 他] ◆23コマ (12月)基礎実習[学科全教員]										演習室	
	4												
	作業												
	言語									<選> 言語聴覚ゼミナールⅡ	C81 演習室		
	編3	健康・運動科学演習 (運動科学演習Ⅱ) [山口 他]	C54/ 体育館	○歯科学総論 [越野 他]	C82			言語学 [福田] ◆19コマ			C51		

曜日	学年	学科	Ⅰ 9:00～10:20		Ⅱ 10:30～11:50		Ⅲ 12:40～14:00		Ⅳ 14:10～15:30		Ⅴ 15:40～17:00		Ⅵ 17:10～18:30					
			講義室		講義室		講義室		講義室		講義室		講義室					
金	1	理学	C41	<理・選> 自然科学入門 (生命科学) [西出]	生理学Ⅱ [宮崎]	C52	〇社会保険制度論 [志水 幸]	C52	<選> 人間と社会 (国際社会福祉論) [花岡 他]	C52	臨床実習Ⅰ [学科全教員]			C52				
		作業									作業療法技術学演習Ⅰ [浅野雅 他]		C53					
		言語																
	2	理学	C51	内科学 (2/2) [高橋伸 他]●30コマ 開講日別途指示	日常生活動作学Ⅱ [鈴木英 他]	C51/64 /72/74	医療コミュニケーション [長谷川 他]	C53 /10F	発達障害作業療法学 [木村]	C54	リハビリテーション医学 [小川 他]	C41						
		作業												精神系評価学 [児玉 他]	作業療法技術学演習Ⅱ [浅野雅 岩瀬]	C54 /76	発達障害作業療法学 [木村]	C53
		言語																〇口腔外科学 [永易]
	3	理学	神経障害理学療法学演習 [吉田 他]				C62/63	<選> スポーツ障害理学療法論 [佐々木 山根]				C62/63						
		作業	発達障害作業療法学演習 [木村]	前半：8月～ 後半：1月～	C55/74 /75	老年期障害作業療法学演習 [鎌田 朝日]				前半：8月～ 後半：1月～	C74/75							
		言語	(～12月) 小児発声言語障害学演習[増田 今井] (12月～) 基礎実習[学科全教員]				C82 C83 演習室	(12月～) 基礎実習[学科全教員]				C82 C83 演習室	～12月: 言語聴覚セミナーⅠ [学科全教員] (12月～) 基礎実習[学科全教員]	*				
	4	理学								理学療法総合講義 [学科全教員]	C51	理学療法研究セミナーⅡ [学科全教員]	*					
		作業	作業療法学総合講義 [学科全教員]	C54	作業療法研究セミナーⅡ [学科全教員]				*									
		言語	言語聴覚学総論Ⅳ●45コマ											変則講義 (開講日別途指示)	C81 演習室			
編3	言語	自然科学入門 (生命科学) [西出]	C41	学習心理学 [福田実]●12コマ	C53				〇口腔外科学 [永易]	C53	リハビリテーション医学 [小川 他]	C41						
集中 等	2	理学療法学科 (変則講義/開講日程指定) 理学療英文原著読解 [小島 他]/理学療法評価学総合演習 [学科全教員]																
	3	作業療法学科 (変則講義/開講日程指定) 身体機能評価学Ⅰ [本家 他]																
	編3	言語聴覚療法学科 (変則講義/開講日程指定) 言語聴覚学総論Ⅱ●9コマ [中川 他] (編入含む)																
臨床 実習	編3	言語聴覚療法学科 (変則講義/開講日程指定) 音響学●30コマ [柳原]																
	1	理学療法学科 臨床実習Ⅰ/10月12日 [学科全教員]																
	2	作業療法学科 臨床実習/2月9日、10日、12日 [学科全教員]																
	2	理学療法学科 臨床実習Ⅱ/2月17日～3月2日 (2週) [学科全教員]																
	2	作業療法学科 評価実習/2月1日～26日 (4週) [学科全教員]																
	3	理学療法学科 臨床実習Ⅲ/1月6日～2月16日 (6週) [学科全教員]																
作業療法学科 総合臨床実習Ⅰ/10月12日～12月11日 (9週) [学科全教員]																		
言語聴覚療法学科 基礎実習/【Ⅰ期】12月7日～18日 (2週) 【Ⅱ期】1月6日～20日 (2週) [学科全教員]																		

※英語Ⅱ (英語コミュニケーションA) /韓国語/健康・運動科学演習 ⇒ グループ別開講授業科目

<p>&lt;第1学年&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後期授業：9月 7日 (月)～12月11日 (金) 1月12日 (火)～25日 (月)</li> <li>・前期追再試験：12月14日 (月)～18日 (金)</li> <li>・後期定期試験：1月26日 (火)～2月8日 (月)</li> <li>・後期追再試験：2月19日 (金)～26日 (金)</li> <li>・〇1単位科目：原則、定期試験を全講義終了後の翌々週に実施</li> </ul> <p>〇印：講義回数8回</p> <p>&lt;選&gt;印：選択科目</p> <p>&lt;理・選&gt;印：理学療法学科選択科目</p> <p>&lt;作・選&gt;印：作業療法学科選択科目</p> <p>&lt;言・選&gt;印：言語聴覚学選択科目</p> <p>D印：歯学部合同開講科目</p>	<p>&lt;第2学年&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後期授業：8月31日 (月)～12月18日 (金)</li> <li>・後期定期試験：理学・作業/12月21日 (月)～25日 (金) ※ ※3学科合同科目を含む 言語/1月27日 (水)～2月2日 (火)</li> <li>・後期追再試験：理学・作業/1月18日 (月)～26日 (火) ※ ※3学科合同科目を含む 言語/2月22日 (月)～26日 (金)</li> <li>・〇1単位科目：原則、定期試験を全講義終了後の翌々週に実施</li> </ul> <p>〇印：講義回数8回</p> <p>&lt;選&gt;印：選択科目</p> <p>&lt;理・選&gt;印：理学療法学科選択科目</p> <p>同印：同時開講科目</p>	<p>&lt;第3学年&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後期授業 (前半)：8月31日 (月)～10月 9日 (金)</li> <li>・後期授業 (後半)：理学/10月13日 (火)～12月18日 (金) 作業/ 1月 6日 (水)～ 2月 5日 (金) 言語/10月13日 (火)～11月30日 (月)</li> <li>・後期定期試験：理学/12月21日 (月)～25日 (金) 作業・言語/2月 8日 (月)～12日 (金)</li> <li>・後期追再試験：2月26日 (金)～3月4日 (木)</li> <li>・〇1単位科目：原則、定期試験を全講義終了後の翌々週に実施</li> </ul> <p>〇印：講義回数8回</p> <p>&lt;選&gt;印：選択科目</p> <p>&lt;作・選&gt;印：作業療法学科選択科目</p> <p>&lt;第4学年&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後期授業：理学/9月23日 (水)～12月25日 (金) 作業/9月 8日 (火)～12月25日 (金) 言語/9月 8日 (火)～ 1月22日 (金)</li> <li>・後期定期試験：理学・作業/1月 6日 (水)～ 8日 (金)</li> <li>・後期追再試験：理学・作業/1月27日 (水)～28日 (木)</li> </ul> <p>〇印：講義回数8回</p> <p>&lt;選&gt;印：選択科目</p>
--	---	---

時間割には空き時間がありますが、補充講義や講義変更により授業が行われることがあります。  
その場合には掲示等により周知されるので留意してください。掲示板は各自が必ず確認するよう心がけてください。

## オフィスアワー

### ・オフィスアワーとは

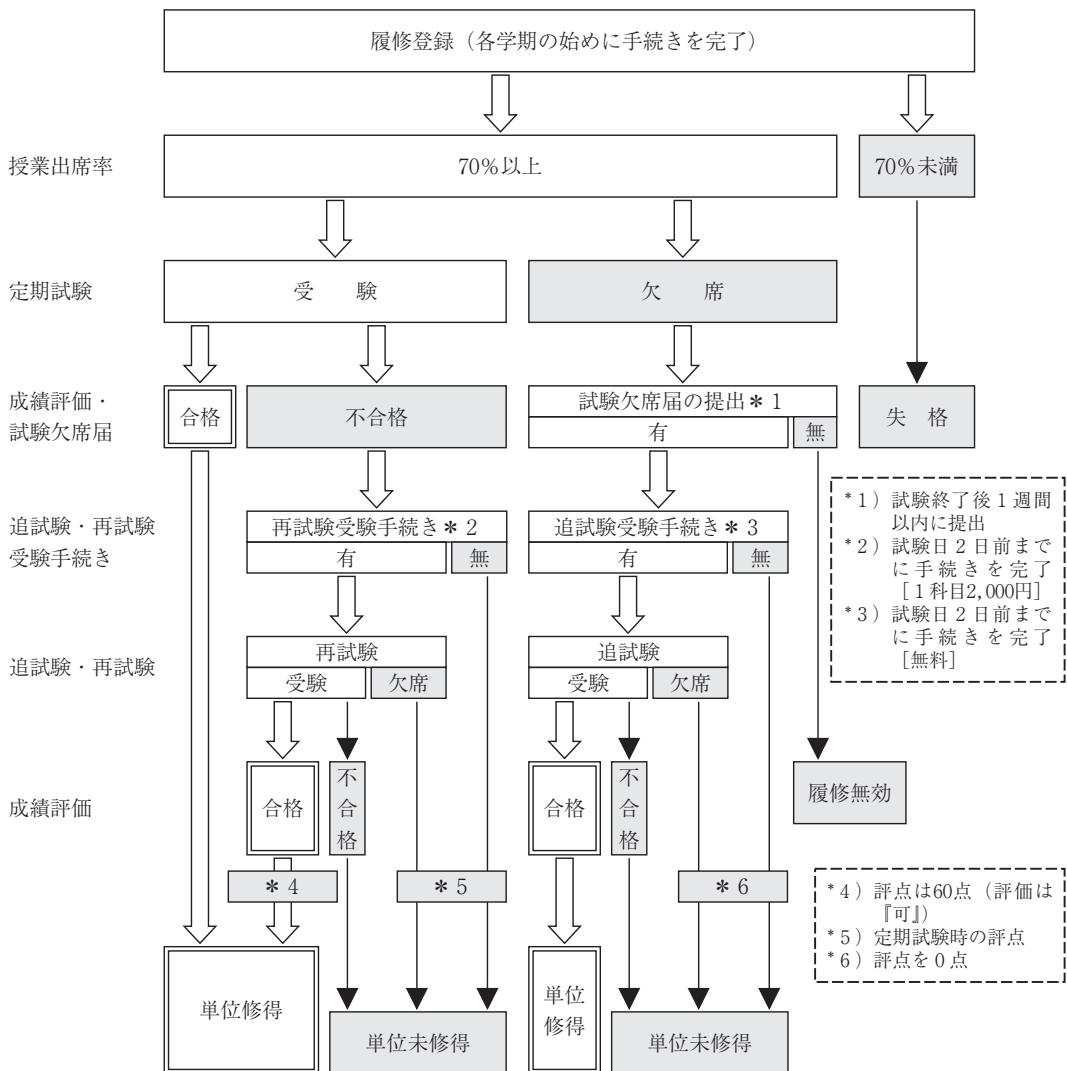
教員が特定の曜日・時間をあらかじめ定め、学生からの授業に関する質問や学生生活、進路などの相談に個別に応じるため研究室等で待機している制度です。面談を希望する場合は、各教員の日時を確認の上、利用してください。

1. オフィスアワーの時間帯は、研究室を訪ねる際に事前の予約は必要ないです。
2. オフィスアワーの時間以外でも研究室への来訪を受け付けている教員もいるので、E-mailなどで問い合わせてください。
3. 複数の学生が同時に利用することもあるため、授業の前後やE-mailなどで事前予約をすると確実です。
4. オフィスアワーに設定している時間帯であっても、会議や出張などで在室できない場合があります。

※前期は4月、後期は10月にオフィスアワーを確定し、詳細を本学HPや掲示などで周知します。

# 履修登録から単位修得まで<フローチャート I >

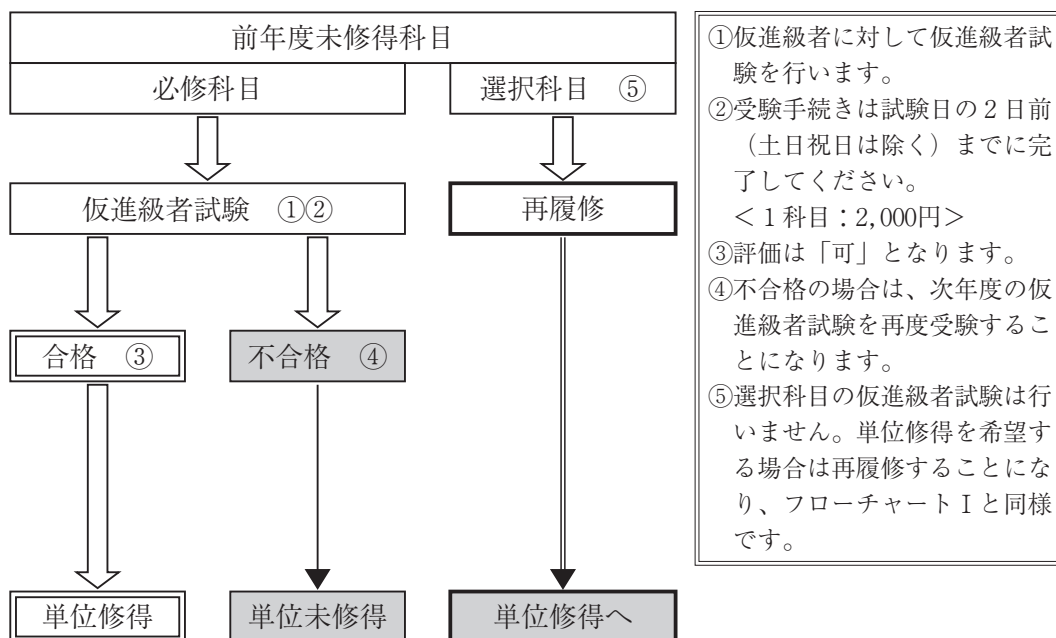
履修登録  
単位修得



## 進級の基準 (リハビリテーション科学部履修規程 p.19~21)

- ◎履修した全ての必修科目が合格 (単位修得) の場合..... **進 級**
- ◎必修科目 (実習科目を除く) のうち、  
不合格科目数が20%を超えない場合..... **仮進級**  
(但し、第4学年への仮進級は認めない。)
- ◎必修科目 (実習科目を除く) のうち、  
不合格科目数が20%を超える場合..... **留 年**
- ◎実習科目が不合格、必修科目に失格・履修無効がある場合..... **留 年**

## 仮進級の場合の単位修得＜フローチャートⅡ＞



履修登録  
単位修得

### ☆追試験・再試験の手続き方法等

定期試験を欠席した場合には追試験、定期試験が不合格だった場合には再試験が実施されます。

＜履修登録から単位修得まで＜フローチャートⅠ＞を併せて参照してください。＞

- ①試験欠席届 —— 正当な理由によりやむを得ず定期試験を欠席した場合は、試験終了後1週間以内に必要書類（診断書、公共交通機関発行の遅延証明書など）を添付の上でリハビリテーション科学課に届け出が必要です。届け出がない場合、その科目は「履修無効」となります。
- ②追試験 —— 定期試験を欠席し、その理由が正当と認められた場合に実施され、受験手続きが必要です。（受験料：無料）また、正当な理由と認められない場合は、追試験は受験できなくなり、その科目の評価は0点となります。
- ③再試験 —— 定期試験の結果、不合格（60点未満）となった場合に実施され、受験手続きが必要です。（受験料：1科目2,000円）
- ④履修無効 —— 定期試験を欠席し、試験終了後1週間以内に「試験欠席届」の提出がない場合、その授業科目は「履修無効」となります。
- ⑤受験手続き —— 追試験、再試験を受験するには、その科目の試験日の2日前までに受験申込手続きを完了してください。  
 ◎再試験受験手続き＜証明書自動発行機 1科目2,000円＞  
 ◎追試験受験手続き＜リハビリテーション科学課窓口 無料＞

# 卒業に必要な単位数

## ◆ 単位とは

その授業の学習目標を達成したことの証拠となるものです。

授業に出席するだけでなく、予習と復習を行い、定期試験やレポートなどで所定の成果が得られて初めて単位を得た（修得した）ことになります。なお、予習と復習の学習内容については、シラバスの「学習の準備」欄に具体的に記載してあったり、担当教員から指示があります。

卒業のために必要な単位数は学部・学科ごとに定められています。自分がこれまで何単位を修得しているか、卒業するためにはどの分野の科目を何単位修得すればよいかなどを把握しておくことが重要です。

本学の1授業時間は、80分です。15回の授業に予習と復習を合わせて2単位となることが基本ですが、1.5単位であったり、また語学や演習科目、実験科目などは1単位となる場合があります。

### 2020年度第1・2学年適用

#### 理学療法学科

区分	全学教育科目		専門教育科目
最低必要単位数	必修18単位	選択10単位	104単位
小計	28単位		
合計	132単位（卒業要件）		

#### 作業療法学科

区分	全学教育科目		専門教育科目
最低必要単位数	必修20単位	選択 8 単位	
小計	28単位		
合計	134単位（卒業要件）		

#### 言語聴覚療法学科

区分	全学教育科目		専門教育科目
最低必要単位数	必修16単位	選択11単位	100単位
小計	27単位		
合計	127単位（卒業要件）		

### 2020年度第3・4学年適用

#### 理学療法学科

区分	全学教育科目		専門教育科目
最低必要単位数	必修19単位	選択 8 単位	101単位
小計	27単位		
合計	128単位（卒業要件）		

#### 作業療法学科

区分	全学教育科目		専門教育科目
最低必要単位数	必修19単位	選択 8 単位	101単位
小計	27単位		
合計	128単位（卒業要件）		

#### 言語聴覚療法学科

区分	全学教育科目		専門教育科目
最低必要単位数	必修16単位	選択11単位	106.5単位
小計	27単位		
合計	133.5単位（卒業要件）		

## ◆ 授業科目の履修について

◎学期の初めに、単位を修得しようとする科目について、所定の期日までに手続きを行わなければなりません。

◎履修登録した科目は一切の変更を認めません。

◎履修登録した科目以外の履修は認められません。

◎各学年において履修する授業科目及び単位数は、配当学年内に履修、修得することを原則とします。

◎リハビリテーション科学部は学科ごとに授業科目及び履修要件が異なっています。所属する学科の開講科目と開講年次に留意の上、履修してください。

履修については履修規程を熟読の上、履修登録を行ってください。



# 作業療法学科における履修に関する注意点

## ◆音楽療法士（２種）コースについて

音楽療法士称号取得資格についてはコース制となっています。

コースへの登録については、下記の手続き等が必要となりますので、十分注意の上、時期や提出物等の間違いがないようにしてください。

○コース定員 原則として８名上限

- 履修要件
- １）音楽療法士（２種）養成コースで学ぶ意思が明確であること
  - ２）コースを履修するには、どの学年においても仮進級者ではないこと
  - ３）コース登録以降の学年進行において、留年もしくは仮進級となった場合には、コース登録を取り止めとすること

○手続きの流れ

学年	時期	内容
１年次	４月	音楽療法士養成コース説明会、履修相談期間
	９月	音楽療法士養成コース説明会、志願理由書の配布
	９月～１１月	履修相談期間
	１２月初旬	志望理由書提出
	１月中旬	面接・実技試験の実施
	３月	決定・発表
２年次	４月	コース学生を対象とした説明会

（注１）選択方法については１年次からガイダンスで説明する。

（注２）音楽療法士（２種）コースを希望する学生は、下記の科目を該当学年（１年次）において履修することが必要である。

〔コース必修科目〕

- ・音楽理論（１年前期）
- ・文化人類学（１年前期）
- ・ソルフェージュ（１年後期）
- ・器楽（鍵盤）（１年後期）
- ・心理学（１年後期）

〔学科必修科目〕

- ・作業療法技術学演習Ⅰ（１年後期）
- ・コミュニケーション実践論（１年前期）
- ・リハビリテーション概論（１年前期）
- ・多職種連携入門（１年前期）
- ・生物学（１年前期）
- ・英語Ａ（１年前期）
- ・医学概論（１年前期）
- ・医療倫理（１年後期）
- ・生命科学（１年後期）

注  
単  
位  
数  
点・

## ◆音楽療法士（２種）コース

区分		授業科目	授業題目	配当 年次	単位数	
					コース必修	OT学科必修
音楽に関する分野 (18単位)	理論に関する科目群 (4単位)	音楽理論		1 前	2	
		人間と文化	文化人類学（全学選択科目）	1 前	2	
	実技に関する科目群 (14単位)	ソルフェージュ		1 後	2	
		器楽（鍵盤）		1 後	2	
		器楽（弦）		2 前	2	
		伴奏法		2 前	2	
		合唱		3 前	2	
		アンサンブル		3 後	2	
		即興演奏		4 後	2	
音楽療法に関する分野 (8単位)	作業療法技術学演習Ⅰ		1 後		1	
	音楽療法（OT選択科目）		3 前	1		
	音楽療法各論（OT選択科目）		3 前	1		
	音楽療法各論Ⅱ		3 後	2		
	音楽療法総合演習		4 後	3		
音楽療法の関連分野 (12単位)	教育に関する科目群（2単位以上）	基礎ゼミナール	コミュニケーション実践論	1 前		2
		教育相談（カウンセリング）		4 後	1	
	福祉に関する科目群（2単位以上）	障がい者当事者論		2 前		1
		日常生活援助学Ⅰ		2 後		1
	医学・看護に関する科目群 (2単位以上)	医学概論		1 前		1
		リハビリテーション概論		1 前		2
		精神医学Ⅰ		2 前		2
	心理に関する科目群（2単位以上）	人間と思想	心理学（全学選択科目）	1 後	2	
		臨床心理学		2 後		1
音楽療法実習（3単位） ＊事前・事後指導1単位を含む		総合臨床実習Ⅱ		4 前		8
「音楽療法士（2種）の称号の授与規定」 第3条の3項に規定する教養関連科目 (12単位) ＊外国語コミュニケーション2単位と 情報処理2単位を含む		多職種連携	多職種連携入門	1 前		2
		医療倫理	医療倫理	1 後		2
	自然科学入門	生命科学		1 後		2
		生物学		1 前		2
	統計学	基礎統計学		2 前		2
	英語Ⅰ	英語A		1 前		1
	英語Ⅱ、初修外国語	英語Ⅱ、中国語、韓国語、フランス語、 ドイツ語から一つ選択 （OT卒業要件：語学4単位以上修得すること）	1 後 2 前・後の いずれか		1	
	総計					28

# リハビリテーション科学部履修規程

(目的)

第1条 この規程は、北海道医療大学学則（以下「学則」という。）第33条に定めるリハビリテーション科学部学生の履修方法等について、必要な事項を定める。

(履修)

第2条 授業科目の所定の授業時間数の70%以上に出席し、試験等を受験した者は当該授業科目を履修したものとする。

(修得)

第3条 前条に定める履修の要件を満たし、試験等の結果、当該授業科目の評価が可以上の成績に認定された者は当該授業科目を修得したものとする。

(失格)

第4条 この規程において失格とは、第2条に定める当該授業科目への出席が70%未満で、試験を受験する資格がないことをいう。

(授業科目)

第5条 各学年において履修する授業科目は、配当学年内に修得することを原則とする。

2 在籍する学年より下級学年に配当されている授業科目を履修することは、支障のない限り許可されるが、上級学年に配当されている授業科目を履修することはできない。

(コース制)

第6条 作業療法学科には次に掲げる履修コースを置くものとする。

(1) 作業療法学科

音楽療法士コース（定員8名）

2 この規定に定めるものの他、当該コース制における登録及び履修方法等について必要な事項は別に定める。

(履修手続)

第7条 授業科目を履修するには、学期の始めに、当該学期に履修しようとする授業科目について、指定された期間内に履修届をリハビリテーション科学課に提出し、履修登録をしなければならない。

2 前項に定める手続を行わない者は、当該学期に当該授業科目を履修することはできない。

3 履修登録した授業科目の変更、追加、取り消しは認めない。

4 卒業の要件として修得すべき単位数について、1年間に履修登録することができる単位数の上限は、原則として48単位とする。ただし、編入学生についてはこの限りではない。

(試験)

第8条 履修登録した授業科目の単位修得のために試験を行う。

2 試験には、定期試験、追試験、再試験及び仮進級者試験がある。ただし、授業科目により、その他随時諸種の試験等を行うことがある。

3 次の各号のいずれかに該当する者は試験を受験することができない。

(1) 前条に定める履修登録をしていない者

(2) 失格となった者

(3) 試験開始時間に20分を超えて遅参した者

(4) 学生証を所持しない者

(5) 授業料、その他納入金を所定の期日までに完納していない者

4 試験日程及び時間割等は、別に定める。

(定期試験)

第9条 定期試験は各学期末に行う。

(試験欠席届)

第10条 前条に定める定期試験を欠席した者は、当該授業科目の試験終了後、1週間以内に試験欠席届をリハビリテーション科学課に提出しなければならない。この場合、当該試験欠席届には、欠席の事由により、次の各号に定める書類を添付しなければならない。

- (1) 疾病による場合  
医師の診断書(受験できなかった事由、期間が記載されているもの)
- (2) 交通事故の場合  
警察署の事故証明書又は交通機関の管理者の事故・遅延等の証明書(ただし、証明書が発行されない交通機関等の場合は、速やかに申し出ること。)
- (3) 忌引の場合  
父母又は保証人の証明書
- (4) その他緊急やむを得ない場合  
理由書

2 前項に定める届出のない者は、受験放棄とみなし、当該授業科目を履修無効とする。

3 第1項の届出における欠席の事由が正当と認められない者は、当該授業科目の評点を0点とみなし、当該年度における当該授業科目の以後の受験を認めない。

(追試験)

第11条 追試験とは、前条の届け出における欠席の事由が正当と認められた者に対して行う試験をいう。

2 追試験を受験する者は「追試験申込書」を指定の期限までにリハビリテーション科学課に提出し、手続きを完了しなければならない。

3 前項に定める受験手続きを完了していない者及び追試験を欠席した者は、原則として、当該授業科目の評点を0点とみなし、当該年度における当該授業科目の以後の受験を認めない。

(再試験)

第12条 再試験とは、定期試験の結果が60点未満の者に対して行う試験をいう。

2 再試験を受験する者は、「再試験申込書」に受験料(1科目2,000円)を添えて、指定の期限までにリハビリテーション科学課に提出し、手続きを完了しなければならない。

3 再試験における成績の評価は、可(60点)以下とする。

4 第2項に定める受験手続きを完了していない者及び再試験を欠席した者は、原則として、当該授業科目の成績は定期試験時の評点とし、当該年度における当該授業科目の以後の受験を認めない。

(試験中の不正行為)

第13条 試験中に不正行為をした者及び試験監督者の指示に従わなかった者には、即時試験場から退場を命じ、以後の受験を停止し、学則第44条に基づき懲戒する。

2 前項の不正行為をした者は当該授業科目並びに当該試験期間中の受験該当授業科目全科目の評点を0点とみなす。

(受験心得)

第14条 受験心得については、別に定める。

(進級判定)

第15条 進級の判定は、学年末に教授会において行う。

(進級・仮進級)

第16条 当該学年に配当されている必修科目をすべて修得した者は、進級とする。

2 当該学年に配当されている必修科目(実習科目を除く)の合計のうち20%を超えない不合格科目数の場合は、仮進級とすることができる。ただし、実習科目が不合

格、または必修科目が失格・履修無効となった者は、原則として仮進級できない。

### 3 第4学年への仮進級は認めない。

(仮進級者試験)

第17条 仮進級者試験とは、仮進級者に対して当該不合格必修科目について行う試験をいう。

2 仮進級者試験での不合格科目は、その年度の不合格科目数に加算する。

3 仮進級者試験は、第12条の「再試験」を読み替えて準用する。

4 前項の規定にかかわらず、教授会で適当と認められた者は仮進級とする場合がある。

(留年)

第18条 第16条に定める進級または仮進級の条件を満たさない者は、留年とする。

2 留年した者は、当該学年に配当されている必修の不合格科目及び失格・履修無効となった科目を再履修しなければならない。

(臨床実習の履修資格)

第19条 次の各号に定める要件を満たした者に対し、臨床実習の履修資格を与える。

#### (1) 理学療法学科

ア 臨床実習Ⅲは、第3学年前期までに配当されている必修科目を全て修得した者。

#### (2) 作業療法学科

ア 総合臨床実習Ⅰは、第1学年のリハビリテーション基盤科目および作業療法専門科目の必修科目を全て修得し、かつ、第2学年のリハビリテーション基盤科目の必修科目のうち未修得科目が2科目以下、作業療法専門科目の必修科目のうち未修得科目が1科目以下の者。なお、判定は第3学年の仮進級試験後に行う。

#### (3) 言語聴覚療法学科

ア 基礎実習は、第3学年前期までに配当されている必修科目をすべて修得した者。ただし、編入学生についてはこの限りではない。

(補則)

第20条 この規程に定めのない事項は、教授会で決定する。

(改廃)

第21条 この規程の改廃は、教授会の議を経て、学部長が決定する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

1 この規程は、平成26年4月1日から施行し、平成26年度入学生から適用する。

2 平成25年4月1日以前に入学した者が平成26年4月1日以後に1年次に入学した者と同一学年となった場合にはこの規程を適用する。

附 則

この規程は、平成27年10月1日から施行する。

附 則

1 この規程は、平成29年4月1日から施行する。

2 改正後の規程は、平成29年4月1日現在で在籍する学生にも適用する。

附 則

この規程は、平成29年5月10日から施行する。ただし、改正後の第17条は、平成29年度入学生から適用する。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

# リハビリテーション科学部作業療法学科のコース制の履修方法等に関する細則

(目的)

第1条 この細則は、リハビリテーション科学部履修規程（以下「履修規程」という）第6条に定める作業療法学科の履修コースについて、必要な事項を定める。

(コース制)

第2条 作業療法学科に、次に掲げる履修コース（以下「コース」という。）を置くものとする。

音楽療法士コース

(国家試験受験資格及び称号取得資格)

第3条 作業療法学科において取得可能な国家試験受験資格及び称号取得資格は、次に掲げるとおりである。

作業療法士国家試験受験資格

音楽療法士（2種）称号取得資格（全国音楽療法士養成協議会認定）

2 音楽療法士（2種）称号を取得するためには、音楽療法士コースに登録し、当該コースで開設する科目の履修及び単位修得が必要である。

(コース登録手続)

第4条 音楽療法士コースに登録するには、1年次開講の音楽療法士コース必修科目を履修し、かつ、所定の申請手続きを取らなければならない。

2 前項に定める登録手続きについては、所定の申請用紙を1年次後期の指定する期限までに提出しなければならない。

3 所定の申請用紙にて登録希望を申し出た学生を対象として、学科より選出した教員によって1年次後期終了時に選考を行う。なお、コース登録には仮進級者ではないことを必須条件とする。

4 選考結果は、教務委員会において承認し、教務委員会は最終結果を教授会に報告する。

5 選考結果に基づきコース登録が認められた学生は、定められた履修費を指定する期日までに納めるものとする。納入した履修費はいかなる場合も返還しない。

6 コースの登録後の取止めについては、コース担当教員と相談の上、所定の辞退届を提出する。

(コース登録学生数の制限)

第5条 音楽療法士コースに登録できる学生数は、原則として8名を上限とする。

(編入学生の取扱)

第6条 編入学生がコース登録するには、所定の手続きを取らなければならない。

2 コース登録を希望する学生は、所定の用紙を入学時に提出し、学科より選出した教員によって選考を行う。

3 選考の結果は、教務委員会において承認し、教務委員会は最終結果を教授会に報告する。

(コース履修の条件)

第7条 コースを履修するには、どの学年においても仮進級者ではないことを必須条件とする。

2 コース登録以降の学年進行において、留年もしくは仮進級となった場合には、コース登録を取り止めとし、第4条第6項に基づく手続きを取るものとする。

(その他)

第8条 コースの履修に関する事項については、この細則に定めるもののほか、北海道医療大学学則、リハビリテーション科学部履修規程の定めるところによる。

(改廃)

第9条 この細則の改廃は、教授会の議を経て学部長が決定する。

附 則  
この細則は、平成31年4月1日から施行する。



# リハビリテーション科学部編入学に関する規程

(趣旨)

第1条 この規程は、北海道医療大学学則第25条第2項に規定するリハビリテーション科学部の編入学について、必要事項を定めるものとする。

(年次及び定員)

第2条 編入学の募集年次及び募集定員は、次のとおりとする。

学科名	募集年次	募集定員
理学療法学科	2年次	5名
作業療法学科	2年次	5名
言語聴覚療法学科	3年次	10名

(出願資格)

第3条 編入学を志願する者は、次に掲げる出願資格のいずれかを満たしていなければならない。

(1) 理学療法学科

ア 大学を卒業または卒業見込みの者

イ 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得または修得見込みの者

ウ 短期大学を卒業または卒業見込みの者

エ 専修学校（修業年限2年以上の専門課程、修了必要総授業時間数1,700時間以上）を卒業または卒業見込みの者

(2) 作業療法学科

ア 大学を卒業または卒業見込みの者

イ 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得または修得見込みの者

ウ 短期大学を卒業または卒業見込みの者

エ 専修学校（修業年限2年以上の専門課程、修了必要総授業時間数1,700時間以上）を卒業または卒業見込みの者

(3) 言語聴覚療法学科

ア 大学を卒業または卒業見込みの者

イ 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得または修得見込みの者

ウ 医療技術系短期大学を卒業または卒業見込みの者

エ 医療技術系専修学校（修業年限2年以上の専門課程、修了必要総授業時間数1,700時間以上）を卒業または卒業見込みの者

2 前項第3号ウ、エに規定する 医療技術系とは、看護・臨床検査・診療放射線・理学療法・作業療法・臨床工学・言語聴覚・歯科衛生等の各分野とする。

(出願手続)

第4条 編入学を志願する者は本学が指定する書類に入学検定料を添えて、所定の期日までに提出しなければならない。

(選考試験)

第5条 前条の編入学志願者については別の定めるところにより選考試験を実施する。

(入学許可)

第6条 編入学の入学許可は、選考試験を実施のうえ、リハビリテーション科学部教授会の議を経て、学長が行う。

(入学許可の取消し)

第7条 前条により編入学を許可された者が、卒業できなかった場合には、入学許可を取消す。

(入学手続)

第8条 編入学を許可された者は、本学が指定した期日までに所定の手続をしなければならない。

(単位認定)

第9条 編入学を許可された者の出身学校における既修得単位は、理学療法学科30単位、作業療法学科31単位を上限として認定する。言語聴覚療法学科は、別表1のとおりとする。

2 既修得単位の認定については編入学生それぞれについて、出身学校における履修・修得状況を確認のうえ個別に行なうことがある。

(履修単位)

第10条 編入学生は、学則第29条第5項に定められた卒業に必要な単位のうち、前条に基づいて認定された単位数を除いた単位数以上を履修・修得しなければならない。

2 履修に関する事項は、別に定める。

(在学年限)

第11条 編入学生は、理学療法学科および作業療法学科においては6年、言語聴覚療法学科においては4年を超えて在学することはできない。

(編入学運営委員会)

第12条 編入学の適正運営を図るため、学部内に編入学運営委員会を置く。

2 編入学運営委員会に関する事項については、別に定める。

(補則)

第13条 この規程に定めるもののほか、編入学に関する必要事項は、リハビリテーション科学部教授会及び評議会の議を経て、学長が定める。

(改廃)

第14条 この規程の改廃は、リハビリテーション科学部教授会及び評議会の議を経て、学長が定める。

附 則

この規程は、平成25年5月9日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行し、平成29年度入学生から適用する。

別表1 (第9条関係)

言語聴覚療法学科

(単位：単位数)

言語聴覚士 資格	全学教育科目		言語聴覚学 総合教育		言語聴覚学 基盤教育		言語聴覚 障害学教育		小計		合計
	必修 科目	選択 科目	必修 科目	選択 科目	必修 科目	選択 科目	必修 科目	選択 科目	必修 科目	選択 科目	
無資格者	14	*		*		*		*	14	29	43
有資格者	6	5	6		30		23		65	5	70

※有資格者について、資格取得見込み者を含む。

※選択科目については、全ての選択科目（\*）の中から29単位を上限に認定する。

# リハビリテーション科学部理学療法学科カリキュラムツリー (2020年度第1・2学年適用)

入学者受け入れの方針  
(アドミッション・ポリシー)

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

高校卒業／高校の学び

大学入学／大学の学び

カリキュラムツリー



全学教育科目 (教養・健康・運動科学／外国語／情報科学／自然科学)

全学教育科目 (導入／医療基礎)

リハビリテーション基礎科目

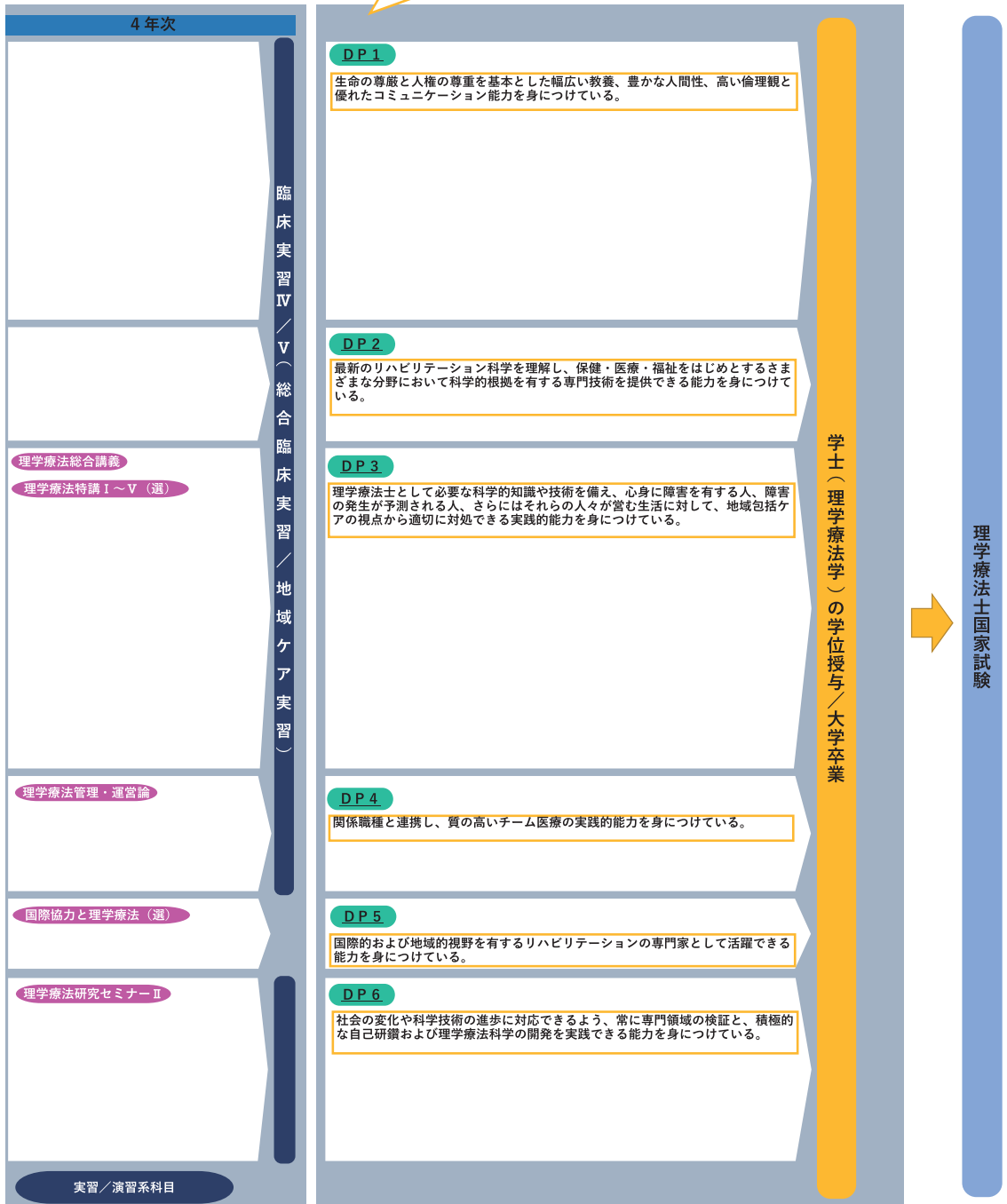
理学療法専門科目

## 北海道医療大学 三方針

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）  
教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）  
学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

に基づき、入学から学位授与（卒業）までの『学びの過程』と、その『学びと仕事（理学療法士）への繋がり』を表に示しています。

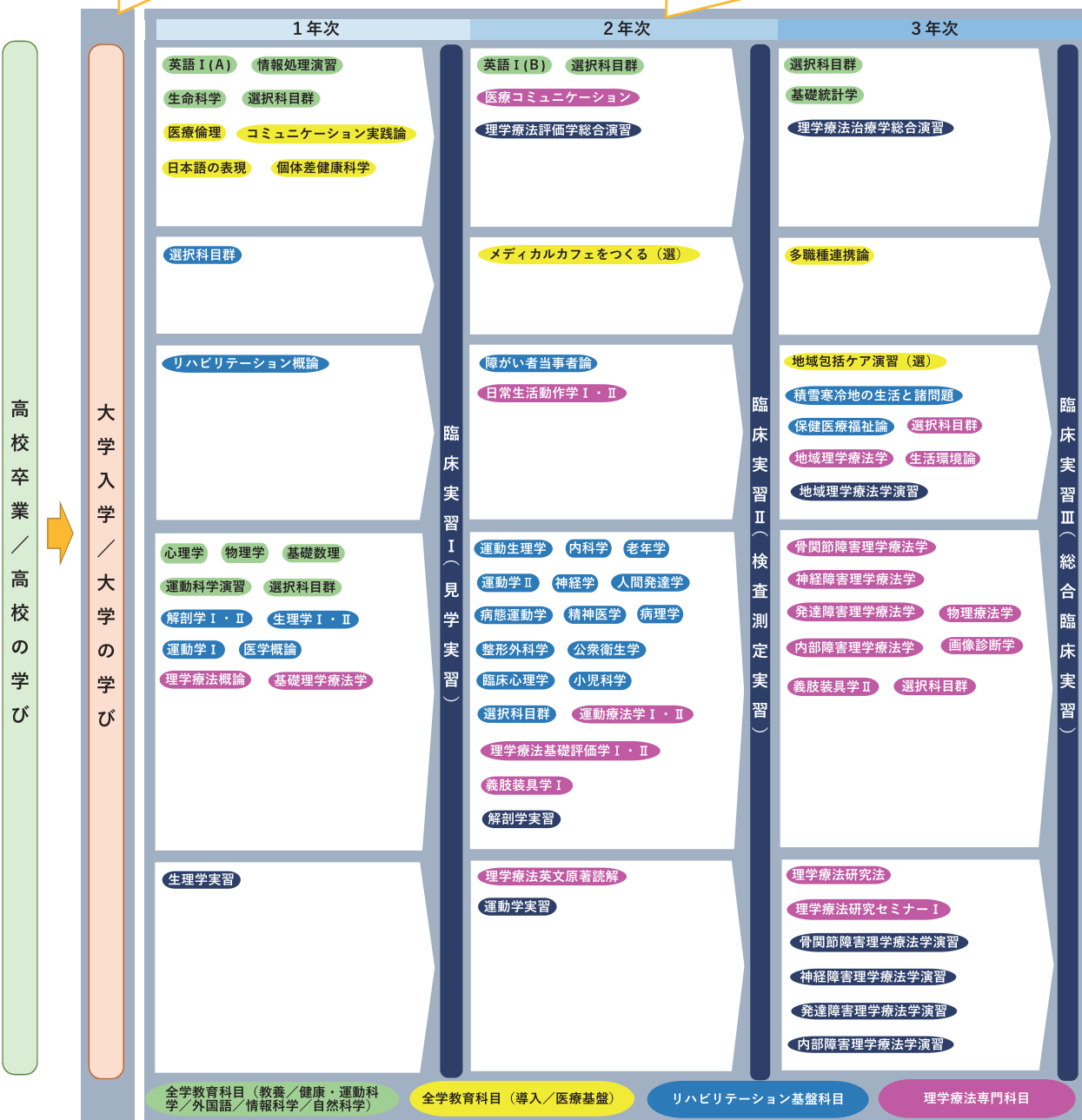
学位授与の方針  
（ディプロマ・ポリシー：DP）



# リハビリテーション科学部理学療法学科カリキュラムツリー (2020年度第3・4学年適用)

入学者受け入れの方針  
(アドミッション・ポリシー)

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

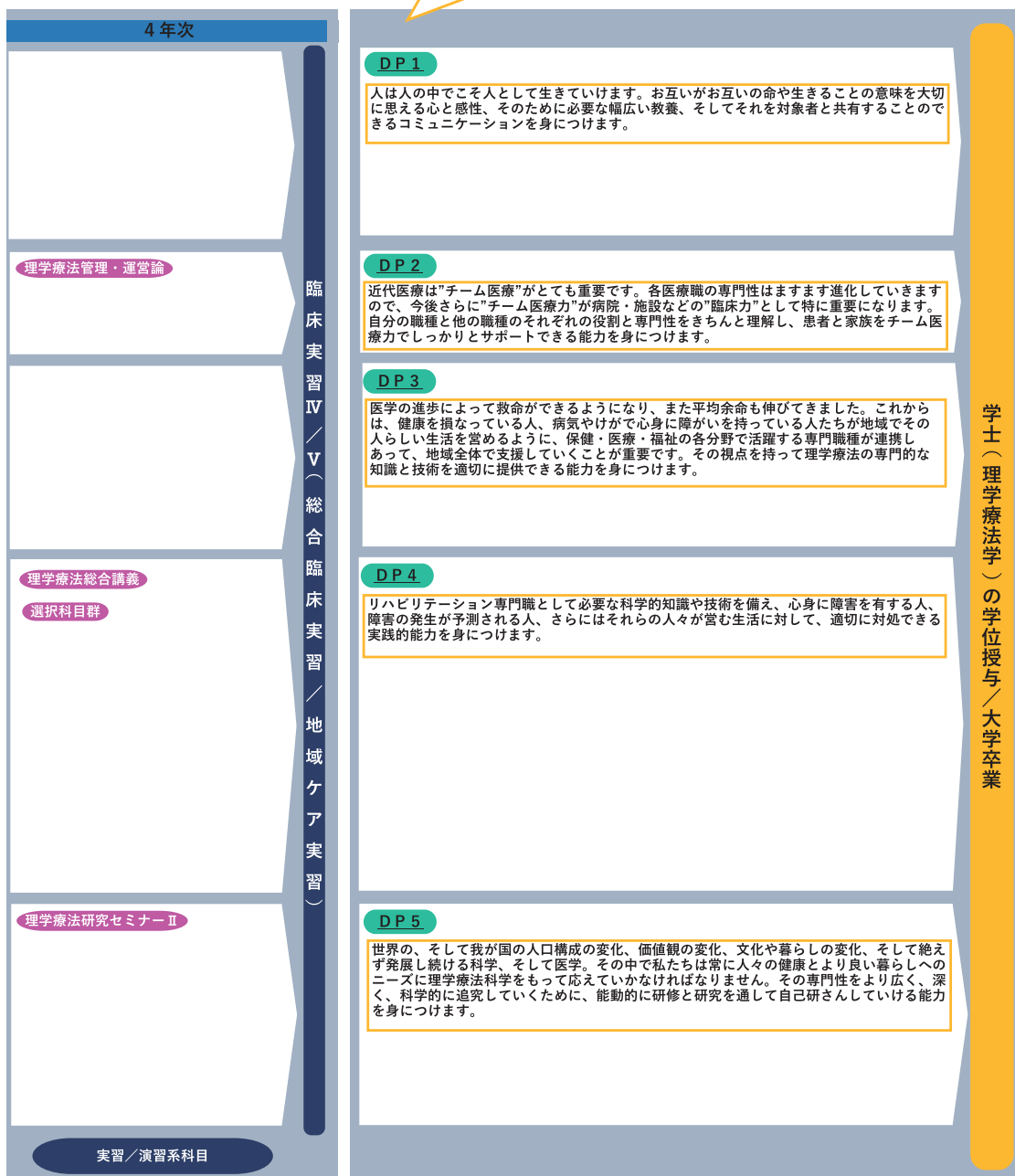


## 北海道医療大学 三方針

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）  
教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）  
学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

に基づき、入学から学位授与（卒業）までの『学びの過程』と、その『学びと仕事（理学療法士）への繋がり』を表に示しています。

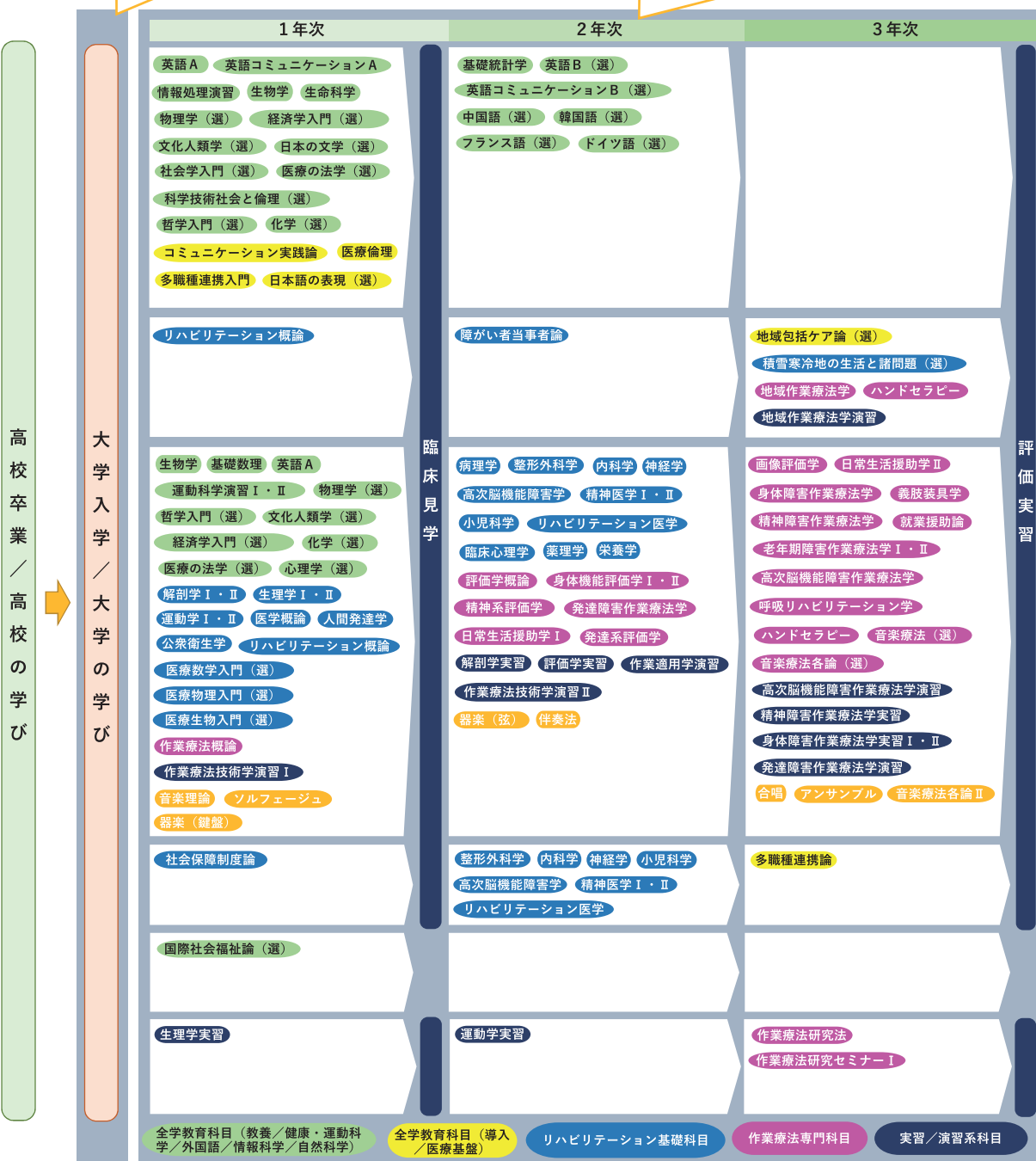
学位授与の方針  
（ディプロマ・ポリシー：DP）



# リハビリテーション科学部作業療法学科カリキュラムツリー (2020年度第1・2学年適用)

入学受け入れの方針  
(アドミッション・ポリシー)

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

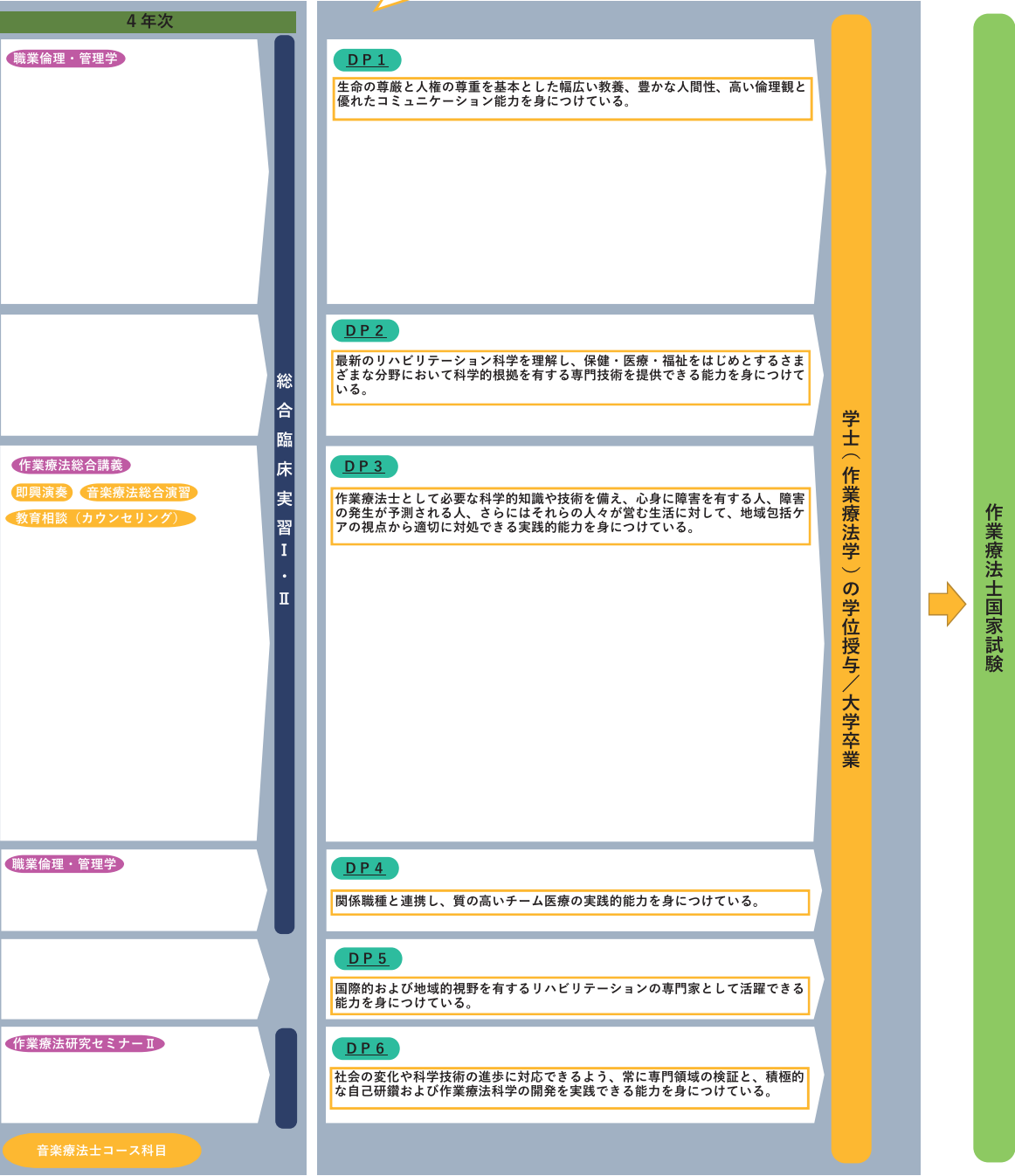


# 北海道医療大学 三方針

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）  
 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）  
 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

に基づき、入学から学位授与（卒業）までの『学びの過程』と、その『学びと仕事（作業療法士）への繋がり』を表に示しています。

学位授与の方針  
 （ディプロマ・ポリシー：DP）

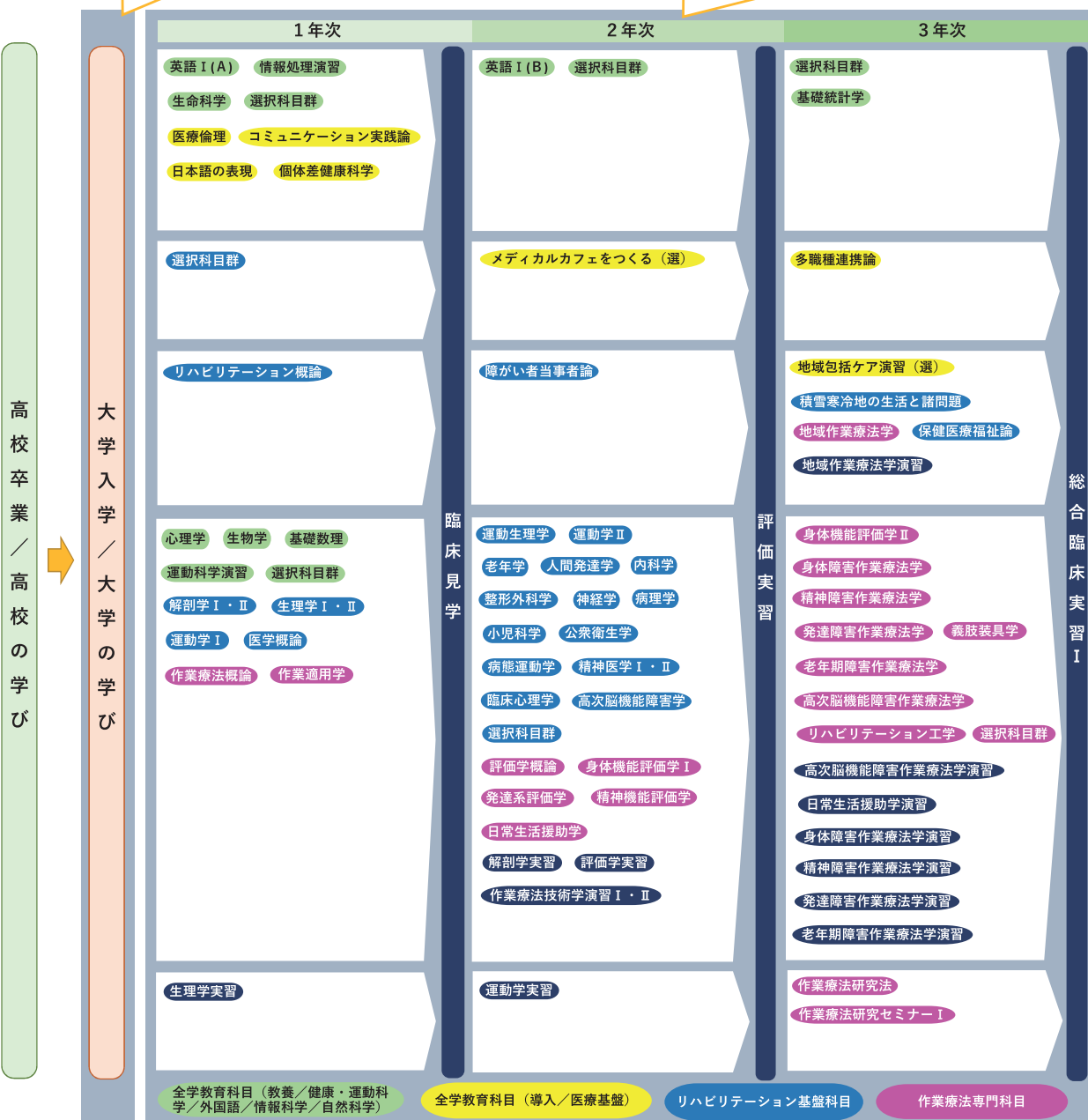




# リハビリテーション科学部作業療法学科カリキュラムツリー (2020年度第3・4学年適用)

入学者受け入れの方針  
(アドミッション・ポリシー)

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)



## 北海道医療大学 三方針

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）  
教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）  
学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

に基づき、入学から学位授与（卒業）までの『学びの過程』と、その『学びと仕事（作業療法士）への繋がり』を表に示しています。

学位授与の方針  
（ディプロマ・ポリシー：DP）

### DP 1

人は人の中でこそ人として生きていきます。お互いがお互いの命や生きることの意味を大切に思える心と感性、そのために必要な幅広い教養、そしてそれを対象者と共有することのできるコミュニケーションを身につけます。

### DP 2

近代医療は“チーム医療”がとても重要です。各医療職の専門性はますます進化していきますので、今後さらに“チーム医療力”が病院・施設などの“臨床力”として特に重要になります。自分の職種と他の職種のそれぞれの役割と専門性をきちんと理解し、患者と家族をチーム医療でしっかりとサポートできる能力を身につけます。

### DP 3

医学の進歩によって救命ができるようになり、また平均余命も伸びてきました。これからは、健康を損なっている人、病気やけがで心身に障がいを持っている人たちが地域でその人らしい生活を営めるように、保健・医療・福祉の各分野で活躍する専門職種が連携しあって、地域全体で支援していくことが重要です。その視点を持って作業療法の専門的な知識と技術を適切に提供できる能力を身につけます。

### DP 4

リハビリテーション専門職として必要な科学的知識や技術を備え、心身に障害を有する人、障害の発生が予測される人、さらにはそれらの人々が営む生活に対して、適切に対処できる実践的能力を身につけます。

### DP 5

世界の、そして我が国の人口構成の変化、価値観の変化、文化や暮らしの変化、そして絶えず発展し続ける科学、そして医学。その中で私たちは常に人々の健康とより良い暮らしへのニーズに作業療法科学をもって応えていかなければなりません。その専門性をより広く、深く、科学的に追究していくために、能動的に研修と研究を通して自己研さんしていきける能力を身につけます。

学士（作業療法学）の学位授与／大学卒業

作業療法士国家試験

カリキュラム

4 年次

職業倫理・管理学

就業援助論

作業療法総合講義

作業療法研究セミナーⅡ

実習／演習系科目

総合臨床実習Ⅱ

# リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科カリキュラムツリー (2020年度第1・2学年適用)

入学者受け入れの方針  
(アドミッション・ポリシー)

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

高校卒業／高校の学び

大学入学／大学の学び

臨床実習 (基礎実習)

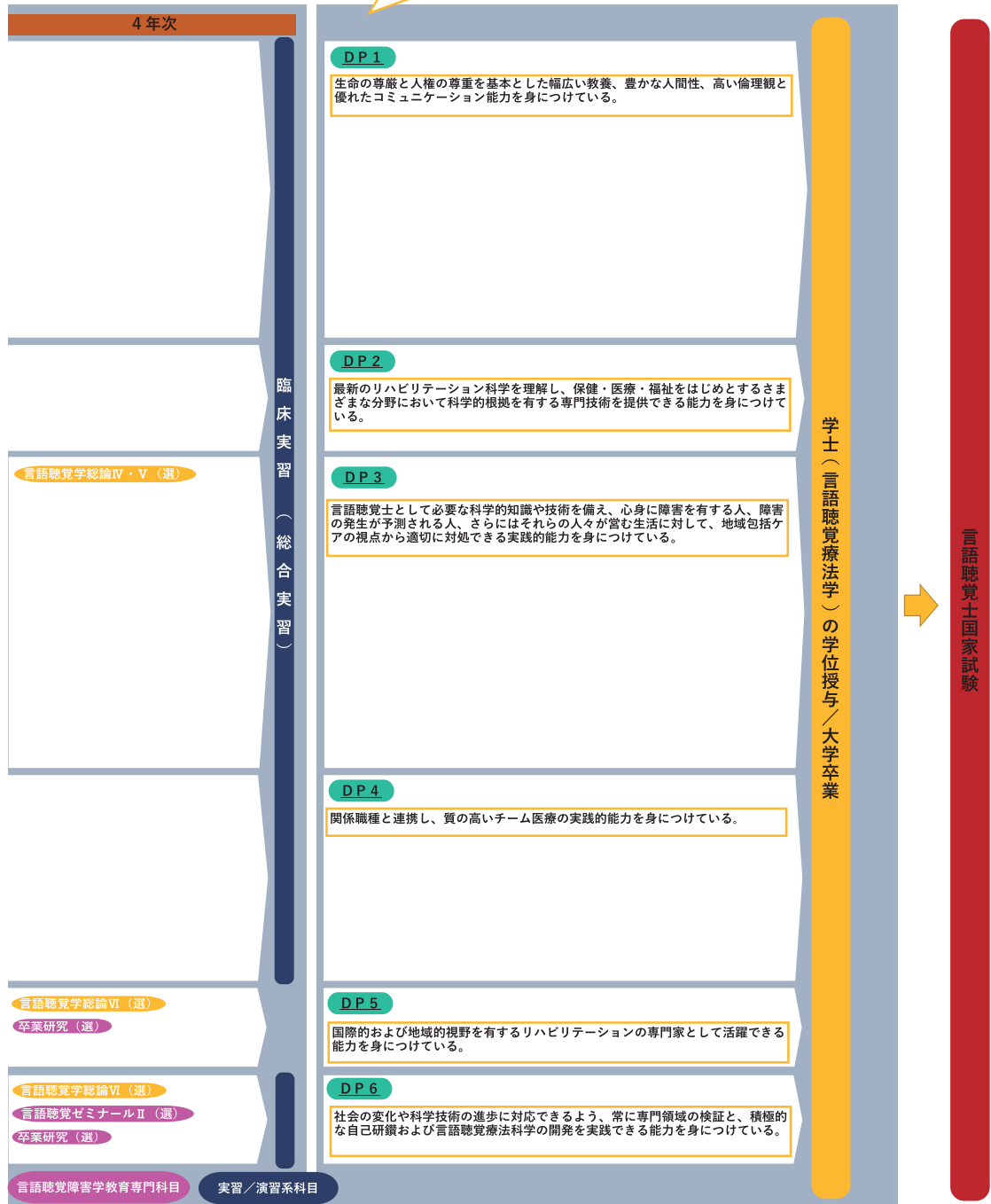
1 年次	2 年次	3 年次
<p>英語 A 英語コミュニケーション A 情報処理演習 基礎統計学 生命科学 物理学 (選) 生物学 (選) 日本の文学 (選) 文化人類学 (選) 経済学入門 (選) 哲学入門 (選) 社会学入門 (選) 医療の法学 (選) 科学技術社会と倫理 (選) 化学 (選) コミュニケーション実践論 医療倫理 多職種連携入門 日本語の表現 (選) 医療生物入門 (選)</p> <p>言語聴覚障害学概論 リハビリテーション概論</p>	<p>英語コミュニケーション B (選) 英語 B (選) 中国語 (選) 韓国語 (選) フランス語 (選) ドイツ語 (選)</p> <p>発声発語障害学 I 摂食嚥下障害学</p>	<p>言語聴覚学総論 II</p> <p>地域包括ケア論 (選) 言語聴覚学総論 I・II 発声発語障害学演習 II 摂食嚥下障害学演習</p>
<p>英語 A 運動科学演習 I・II 心理学 (選) 哲学入門 (選) 文化人類学 (選) 医療の法学 (選) 経済学入門 (選) 基礎数理 (選) 物理学 (選) 生物学 (選) 化学 (選) 言語聴覚障害学概論 解剖生理学 I・II 言語学 音声学 音声言語聴覚医学 音響学 認知心理学 学習心理学 発達心理学 リハビリテーション概論</p>	<p>言語聴覚診断学総論 内科学 病理学 形成外科学 医学総論 神経学 言語発達学 関係法規 心理測定法 臨床心理学 精神医学 耳鼻咽喉科学 歯科学総論 小児科学 リハビリテーション医学 口腔外科学 解剖生理学 III (選) 日本語学 (選) 心理言語学 (選) 生理心理学 (選) 失語症学 I・II 言語発達障害学 I 摂食嚥下障害学 聴覚障害学 I 発声発語障害学 I・II 聴覚障害学演習 I</p>	<p>言語聴覚学総論 I～III 高次脳機能障害学 言語発達障害学 II 聴覚障害学 II 失語症学演習 I・II 言語発達障害学演習 聴覚障害学演習 II 発声発語障害学演習 I・II 摂食嚥下障害学演習 高次脳機能障害学演習</p>
<p>国際社会福祉論 (選)</p>	<p>内科学 小児科学 精神医学 神経学 リハビリテーション医学 歯科学総論 公衆衛生学 (選) 失語症学 I・II</p>	<p>多職種連携論 言語聴覚学総論 I 社会保障制度論 高次脳機能障害学 失語症学演習 I・II 高次脳機能障害学演習 発声発語障害学演習 II 摂食嚥下障害学演習</p>
		<p>英語論文購読 (選) 研究法 (選)</p>
		<p>言語聴覚学総論 I 英語論文購読 (選) 言語聴覚ゼミナール I 研究法 (選)</p>
<p>全学教育科目 (教養／健康・運動科学／外国語／情報科学／自然科学)</p>	<p>全学教育科目 (導入／医療基盤)</p>	<p>言語聴覚学総合教育科目 言語聴覚学基礎教育科目</p>

## 北海道医療大学 三方針

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）  
教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）  
学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

に基づき、入学から学位授与（卒業）までの『学びの過程』と、その『学びと仕事（言語聴覚士）への繋がり』を表に示しています。

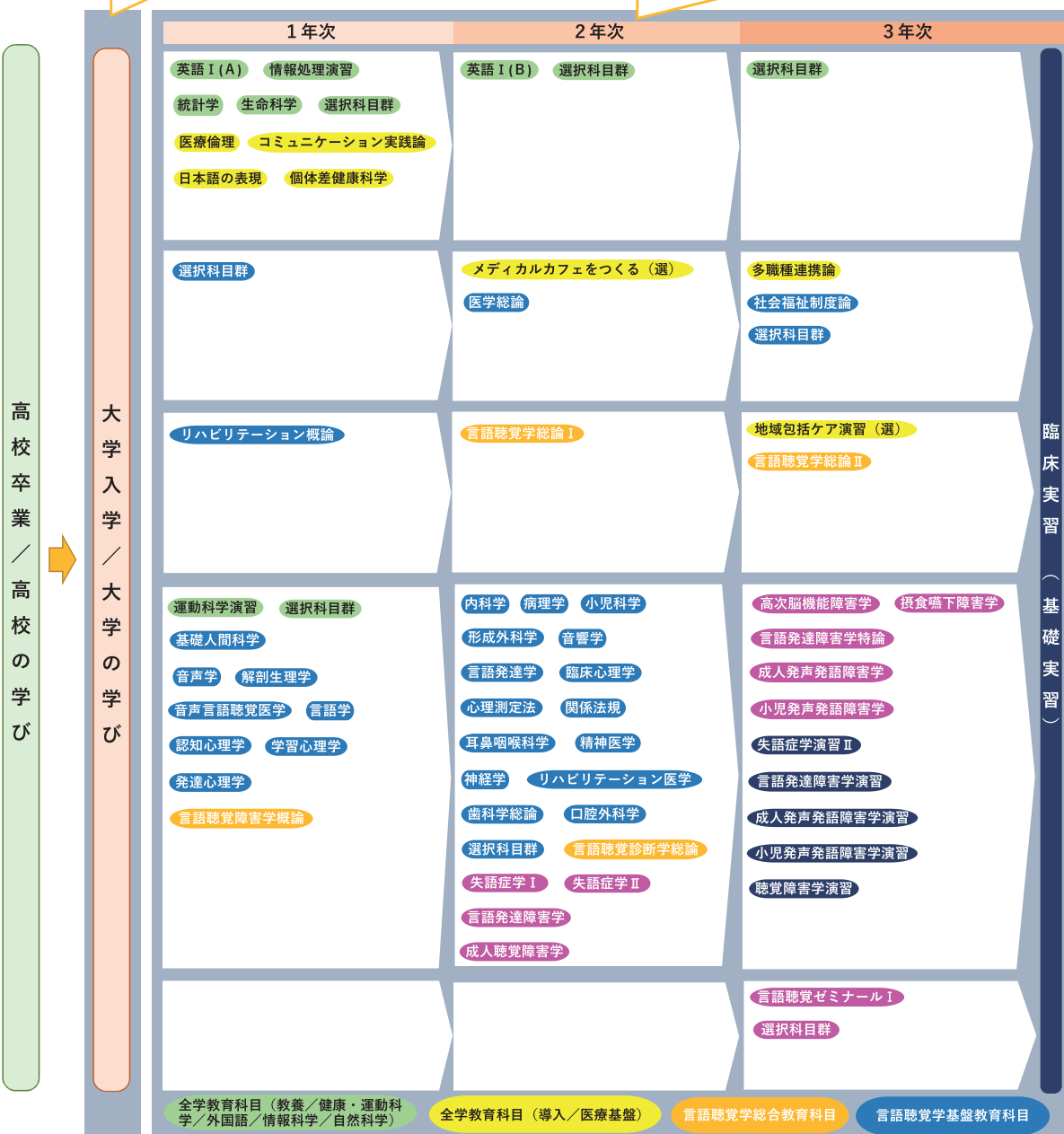
学位授与の方針  
（ディプロマ・ポリシー：DP）



# リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科カリキュラムツリー (2020年度第3・4学年適用)

入学受け入れの方針  
(アドミッション・ポリシー)

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)



# 北海道医療大学 三方針

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）  
教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）  
学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

に基づき、入学から学位授与（卒業）までの『学びの過程』と、その『学びと仕事（言語聴覚士）への繋がり』を表に示しています。

学位授与の方針  
(ディプロマ・ポリシー：DP)

4 年次

DP 1

人は人の中でこそ人として生きていけます。お互いがお互いの命や生きることを大切に思える心と感性、そのために必要な幅広い教養、そしてそれを対象者と共有することのできるコミュニケーションを身につけます。

DP 2

近代医療は“チーム医療”がとても重要です。各医療職の専門性はますます進化していきますので、今後さらに“チーム医療力”が病院・施設などの“臨床力”として特に重要になります。自分の職種と他の職種のそれぞれの役割と専門性をきちんと理解し、患者と家族をチーム医療力でしっかりとサポートできる能力を身につけます。

DP 3

医学の進歩によって救命ができるようになり、また平均余命も伸びてきました。これからは、健康を損ねている人、病気やけがで心身に障がいを持っている人たちが地域でその人らしい生活を送るよう、保健・医療・福祉の各分野で活躍する専門職種が連携あつて、地域全体で支援していくことが重要です。その視点を持って言語聴覚療法の専門的な知識と技術を適切に提供できる能力を身に付けます。

DP 4

リハビリテーション専門職として必要な科学的知識や技術を備え、心身に障害を有する人、障害の発生が予測される人、さらにはそれらの人々が営む生活に対して、適切に対処できる実践的能力を身につけます。

DP 5

世界の、そして我が国の人口構成の変化、価値観の変化、文化や暮らしの変化、そして絶えず発展し続ける科学、そして医学。その中で私たちは常に人々の健康とより良い暮らしへのニーズに言語聴覚療法科学をもって応えていかなければなりません。その専門性により広く、深く、科学的に追究していくために、能動的に研修と研究を通して自己研さんしている能力を身につけます。

学士（言語聴覚療法）の学位授与／大学卒業

言語聴覚士国家試験

カリキュラム  
ツリ

### 選択科目群

言語聴覚学総論Ⅲ

言語聴覚学総論Ⅳ

### 選択科目群

言語聴覚障害学教育専門科目

實習／演習系科目

# 開 講 科 目

## 【理学療法学科 全学教育科目（2020年度第1・2学年適用）】

区 分		授 業 科 目	授 業 題 目	単位数	開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考	
					1 年		2 年		3 年		4 年			
全学教育科目	導 入 科 目	基礎ゼミナール	コミュニケーション実践論	2		30								
		文章指導	日本語の表現		2	30								
	教 養 科 目	人間と思想	心理学		2	30								2 単位以上修得
			科学技術社会と倫理		2	30								
		人間と文化	哲学入門		2	30								2 単位以上修得
			文化人類学		2	30								
		人間と社会	日本の文学 ※1		2	30								2 単位以上修得
			経済学入門 ※2		2	30								
			医療の法学		2	30								
			国際社会福祉論		2	30								
	健康・運動科学科目	健康・運動科学演習	運動科学演習Ⅰ		1	30								
			運動科学演習Ⅱ		1	30								
	外 国 語 科 目	英語Ⅰ	英語A		1	30								4 単位以上修得
			英語B		1		30							
		英語Ⅱ	英語コミュニケーションA		1	30				30				
			英語コミュニケーションB		1				30					
		初修外国語	中国語		1				30					
			韓国語		1				30					
			フランス語		1			30						
			ドイツ語		1			30						
	情 報 科 学 科 目	情報処理演習	情報処理演習		1	30								
		統計学	基礎統計学		2				30					
	自 然 科 学 科 目	自然科学入門	基礎数理		2	30								6 単位以上修得
			物理学		2	30								
			生物学		2	30								
			化学		2	30								
			生命科学		2	30								
	医 療 基 盤 科 目	多職種連携	多職種連携入門		2	30								自由選択科目※3
			多職種連携論		1				30					
		医療倫理	全学連携地域包括ケア実践演習		2						30			
			医療倫理		2		30							
			地域連携	地域包括ケア論		2				30				
	全学教育科目 合計28単位以上修得（うち必修18単位）													

※1 環境の歴史→日本の文学（授業題目の変更 2020.4.1～）

※2 医療の経済学→経済学入門（授業題目の変更 2020.4.1～）

※3 自由選択科目：卒業必要単位数には含まない。

## 【理学療法学科 専門教育科目（2020年度第1・2学年適用）】

区 分	授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考
				1 年		2 年		3 年		4 年		
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
リ ハ ビ リ ン テ ー シ ョ ン 基 礎 科 目	解剖学Ⅰ	1		30								
	解剖学Ⅱ	1			30							
	解剖学実習	2				90						
	生理学Ⅰ	1		30								
	生理学Ⅱ	1			30							
	生理学実習	1			45							
	運動学Ⅰ	1		30								
	運動学Ⅱ	1			30							
	運動学実習	1					45					
	人間発達学	2			30							
	医学概論	1		15								
	病理学	2				30						
	整形外科科学	3				45						
	内科学	3					45					
	神経学	3					45					

区 分	授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考	
				1 年		2 年		3 年		4 年			
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 基 礎 科 目	高次脳機能障害学		1				15						
	小児科学	2				30							
	精神医学Ⅰ	2				30							
	精神医学Ⅱ		2				30						
	リハビリテーション医学	2					30						
	臨床心理学	1					15						
	薬理学	1					15						
	公衆衛生学	1			15								
	栄養学	1					15						
	リハビリテーション概論	2		30									
	社会保障制度論	1			15								
	障がい者当事者論	1				30							
	積雪寒冷地の生活と諸問題		1						30				
	医療数学入門		1		15								
医療物理入門		1		15									
医療生物入門		1		15									
理 学 療 法 専 門 科 目	理学療法概論	2		30									
	理学療法管理・運営論	1										15	
	理学療法研究法	2						30					
	医療コミュニケーション	1					30						
	理学療法基礎評価学Ⅰ	2					60						
	理学療法基礎評価学Ⅱ	2					60						
	画像評価学	1								15			
	物理療法学	2							60				
	運動療法学Ⅰ	1				30							
	運動療法学Ⅱ	1					30						
	義肢装具学Ⅰ	1					30						
	義肢装具学Ⅱ	1							45				
	日常生活動作学Ⅰ	1				30							
	日常生活動作学Ⅱ	1					30						
	骨関節障害理学療法学	3							45				
	骨関節障害理学療法学演習	2								60			
	神経障害理学療法学	3							45				
	神経障害理学療法学演習	2								60			
	発達障害理学療法学	2							30				
	発達障害理学療法学演習	2								60			
	内部障害理学療法学Ⅰ	2						30					
	内部障害理学療法学Ⅱ	1						15					
	内部障害理学療法学演習	2								60			
	理学療法特講Ⅰ（徒手療法論）		1								30		
	理学療法特講Ⅱ（ニューロリハビリテーション）		1								30		
	理学療法特講Ⅲ（スポーツ障害）		1								30		
	理学療法特講Ⅳ（急性期内部障害）		1								30		
	理学療法特講Ⅴ（超音波画像解析）		1								30		
	国際協力と理学療法		1									15	
	地域理学療法学	2							30				
	地域理学療法学演習	1								30			
	生活環境論		1						15				
	臨床実習Ⅰ	1			45								
	臨床実習Ⅱ	2					90						
	臨床実習Ⅲ	7								315			
	臨床実習Ⅳ	8									360		
臨床実習Ⅴ	2									90			
理学療法総合講義	1										30		
理学療法研究セミナーⅠ	2							60					
理学療法研究セミナーⅡ	2										60		
専門教育科目 合計104単位以上修得													
理学療法学科 合計132単位（必修122単位・選択10単位）以上修得													



【理学療法学科 全学教育科目（2020年度第3・4学年適用）】

区 分		授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考
					1 年		2 年		3 年		4 年		
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
導 入 科 目	基礎ゼミナール（コミュニケーション実践論）	1		30									
	文章指導（日本語の表現）	1		30									
教 養 科 目	人間と思想（心理学）		2	30								6 単位以上修得	
	人間と思想（死生学入門）		2	30									
	人間と思想（哲学入門）		2	30									
	人間と社会（医療の経済学）		2	30									
	人間と社会（医療の法学）		2	30									
	人間と社会（国際社会福祉論）		2				30						
	人間と文化（文化人類学）		2	30									
	人間と文化（環境の歴史）		2			30							
	人間と文化（国際文化比較論）		2			30							
	自然と科学（生命科学）	2		30									
健康・運動科学科目	健康・運動科学演習（運動科学演習）	2		30	30								
外 国 語 科 目	英語Ⅰ（オーラル・イングリッシュA）	1		30								4 単位以上修得	
	英語Ⅰ（オーラル・イングリッシュB）	1			30								
	英語Ⅱ（英語A）		1	30									
	英語Ⅱ（英語B）		1		30								
	中国語（中国語）	1	30										
	韓国語（韓国語）		1	30									
	フランス語（フランス語）		1		30								
	ドイツ語（ドイツ語）		1		30								
情 報 科 学 科 目	情報処理演習（情報処理演習）	1		30									
	統計学（基礎統計学）	2					30						
自 然 科 学 科 目	自然科学入門（基礎数理）	1		30								5 単位以上修得	
	自然科学入門（物理学）	2		30									
	自然科学入門（生物学）		2	30									
	自然科学入門（化学）		2	30									
医 療 基 盤 科 目	個体差健康科学（個体差健康科学）	2		30								自由選択科目※	
	医療倫理（医療倫理）	2		30									
	地域連携（地域包括ケア演習）		1				30						
	地域連携（メディカルカフェをつくるⅠ）		1		30								
	多職種連携（多職種連携論）	1					30						
	多職種連携（全学連携地域包括ケア実践演習）		2						30				
全学教育科目 合計27単位以上修得（うち必修19単位）													

全学教育科目 合計27単位以上修得（うち必修19単位）

※自由選択科目：卒業必要単位数には含まない。

【理学療法学科 専門教育科目（2020年度第3・4学年適用）】

区 分	授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考
				1 年		2 年		3 年		4 年		
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
リハビテーション 基盤科目	解剖学Ⅰ	1		30								
	解剖学Ⅱ	1			30							
	解剖学実習	1				60						
	生理学Ⅰ	1		30								
	生理学Ⅱ	1			30							
	生理学実習	1			60							
	運動生理学	1				30						
	運動学Ⅰ	1			30							
	運動学Ⅱ	1				30						
	運動学実習	1					60					
	老年学	1				15						
	人間発達学	1				15						
	医学概論	1		15								
	病理学	1				15						
	整形外科科学	2				30						
	内科学	2					30					
	神経学	2					30					
	小児科学	1					15					
	精神医学	2				30						
	病態運動学	1					30					
	高次脳機能障害学		1				15					

区 分	授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考
				1 年		2 年		3 年		4 年		
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
リ ハ ビ リ ン テ ー シ ョ ン 基 盤 科 目	臨床心理学	1					15					
	薬理学		1				15					
	公衆衛生学	1					15					
	栄養学		1				15					
	リハビリテーション概論	2		30								
	保健医療福祉論	1						15				
	障がい者当事者論	1				30						
	作業療法概論		2	30								
	作業適用学		2		30							
	積雪寒冷地の生活と諸問題	1						15	15			
理 学 療 法 専 門 科 目	理学療法概論	2		30								
	基礎理学療法学	2			30							
	理学療法管理・運営論	1									15	
	理学療法研究法	2						30				
	理学療法英文原著読解	2				30	30					
	医療コミュニケーション	1					30					
	理学療法基礎評価Ⅰ	2				30	30					
	理学療法基礎評価Ⅱ	2				30	30					
	理学療法評価学総合演習	1					30					
	画像診断学	1							15			
	物理療法学	2						60				
	運動療法学Ⅰ	1				30						
	運動療法学Ⅱ	1					30					
	義肢装具学Ⅰ	1					30					
	義肢装具学Ⅱ	1						30				
	日常生活動作Ⅰ	1				30						
	日常生活動作Ⅱ	1					30					
	骨関節障害理学療法学	2						30				
	骨関節障害理学療法学演習	2							60			
	神経障害理学療法学	2						30				
	神経障害理学療法学演習	2							60			
	発達障害理学療法学	2						30				
	発達障害理学療法学演習	2							60			
	内部障害理学療法学	2						30				
	内部障害理学療法学演習	2							60			
	理学療法治療学総合演習	1							30			
	スポーツ障害理学療法論		1						30			
	ハンドセラピー		1					15				
	神経筋促通治療論		1						15			
	徒手療法論		1						30			
	リハビリテーション工学		1					15				
	地域理学療法学	2						30				
	地域理学療法学演習	1							30			
	生活環境論	1						15				
	国際協力と理学療法		2								30	
	健康増進と理学療法		1								15	
	障害者スポーツ指導論		1								30	
	臨床実習Ⅰ	1			45							
	臨床実習Ⅱ	2					90					
	臨床実習Ⅲ	6							270			
	臨床実習Ⅳ	8								360		
	臨床実習Ⅴ	3								135		
	理学療法総合講義	1									30	
	理学療法研究セミナーⅠ	2						30	30			
	理学療法研究セミナーⅡ	2								60		
自由選択科目	音楽療法		1					15				自由選択科目※
専門教育科目 合計101単位以上修得												
理学療法学科 合計128単位（必修120単位・選択8単位）以上修得												

※自由選択科目：卒業必要単位数には含まない。

# 【作業療法学科 全学教育科目（2020年度第1・2学年適用）】

●：学科必修 ○：音楽療法士コース必修  
◎：音楽療法士コース限定必修

区 分		授 業 科 目	授 業 題 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考	音楽療法士コース			
				必修	選択	1 年		2 年		3 年		4 年			履修	単位		
全学教育科目	導 入 科 目	基礎ゼミナール 文章指導	コミュニケーション実践論	2		30										●	2	
			日本語の表現		2	30											○	2
	教 養 科 目	人間と思想	心理学		2		30								2 単位以上 修得			
			科学技術社会と倫理		2	30												
			哲学入門		2	30												
		人間と文化	文化人類学		2	30									2 単位以上 修得		○	2
			日本の文学 ※ 1		2	30												
		人間と社会	経済学入門 ※ 2		2		30											
			医療の法学		2	30									2 単位以上 修得			
			国際社会福祉論		2		30											
	健康・運動科学科目	健康・運動科学演習	運動科学演習Ⅰ	1		30												
			運動科学演習Ⅱ	1			30											
	外 国 語 科 目	英語Ⅰ	英語A	1		30											●	1
			英語B		1			30										
		英語Ⅱ	英語コミュニケーションA	1			30										●	1
			英語コミュニケーションB		1				30									
		初修外国語	中国語		1				30									
			韓国語		1					30								
	情報科学科目	情報処理演習 統計学	情報処理演習	1		30											●	2
			基礎統計学	2				30										
	自然科学科目	自然科学入門	基礎数理	2		30												
			物理学		2		30										●	2
			生物学		2		30										●	2
			化学		2			30									●	2
			生命科学		2			30									●	2
	医療基盤科目	多職種連携	多職種連携入門	2		30											●	2
多職種連携論			1							30								
医療倫理 地域連携		全学連携地域包括ケア実践演習		2								30		自由選択科目※3				
		医療倫理		2			30									●	2	
		地域包括ケア論		2						30								
全学教育科目 合計28単位以上修得（うち必修20単位）																		

※1 環境の歴史→日本の文学（授業題目の変更 2020.4.1～）

※2 医療の経済学→経済学入門（授業題目の変更 2020.4.1～）

※3 自由選択科目：卒業必要単位数には含まない。

# 【作業療法学科 専門教育科目（2020年度第1・2学年適用）】

区 分	授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考	音楽療法士コース	
				1 年		2 年		3 年		4 年			履修	単位
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
リハビ テーシ ョン 基 礎 科 目	解剖学Ⅰ	1		30										
	解剖学Ⅱ	1			30									
	解剖学実習	2				90								
	生理学Ⅰ	1		30										
	生理学Ⅱ	1			30									
	生理学実習	1			45									
	運動学Ⅰ	1		30										
	運動学Ⅱ	1			30									
	運動学実習	1				45								
	人間発達学	2			30									
	医学概論	1		15									●	1
	病理学	2				30								
	整形外科	3				45								
	内科学	3					45							
	神経学	3					45							
	高次脳機能障害学	1					15							
	小児科学	2				30								
	精神医学Ⅰ	2				30							●	2
	精神医学Ⅱ	2					30							
	リハビリテーション医学	2					30							
	臨床心理学	1					15						●	1
	薬理学	1					15							
	公衆衛生学	1				15								
	栄養学	1					15							

区 分	授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考	音楽療法士コース		
				1 年		2 年		3 年		4 年			履修	単位	
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 基 礎 科 目	リハビリテーション概論	2		30									●	2	
	社会保障制度論	1			15										
	障がい者当事者論	1				30							●	1	
	積雪寒冷地の生活と諸問題		1					30							
	医療数学入門		1	15											
	医療物理入門		1	15											
	医療生物入門		1	15											
作 業 療 法 専 門 科 目	作業療法概論	2		30											
	職業倫理・管理学	1									15				
	作業療法技術学演習Ⅰ	1			30								●	1	
	作業療法技術学演習Ⅱ	1					30								
	作業療法研究法	1							15						
	評価学概論	1				15									
	身体機能評価学Ⅰ	2				60									
	身体機能評価学Ⅱ	1					30								
	画像評価学	1							15						
	精神系評価学	1					30								
	発達系評価学	1				30									
	評価学実習	2					90								
	日常生活援助学Ⅰ	1					30						●	1	
	日常生活援助学Ⅱ	1							30						
	身体障害作業療法学	2							60						
	身体障害作業療法学実習Ⅰ	1							45						
	身体障害作業療法学実習Ⅱ	1								45					
	精神障害作業療法学	2							60						
	精神障害作業療法学実習	1								45					
	発達障害作業療法学	1					30								
	発達障害作業療法学演習	1							30						
	老年期障害作業療法学Ⅰ	1							30						
	老年期障害作業療法学Ⅱ	1								30					
	高次脳機能障害作業療法学	1							15						
	高次脳機能障害作業療法学演習	1								30					
	義肢装具学	1								30					
	作業適用学演習	1						30							
	音楽療法		1						15					○	1
	音楽療法各論		1						15					○	1
	ハンドセラピー	1							15						
	呼吸リハビリテーション学	1							15						
	地域作業療法学	2							30						
	地域作業療法学演習	1								30					
	就業援助論	1								15					
	臨床見学	1				45									
	評価実習	5								225					
総合臨床実習Ⅰ	8									360					
総合臨床実習Ⅱ	8									360			●	8	
作業療法学総合講義	1										30				
作業療法研究セミナーⅠ	2								60						
作業療法研究セミナーⅡ	2										60				
専門教育科目 合計106単位以上修得															
作業療法学科 合計134単位（必修126単位・選択8単位）以上修得															
音楽療法士コース	音楽理論	2		30									○	2	
	ソルフェージュ	2			60								○	2	
	器楽（鍵盤）	2			60								○	2	
	器楽（弦）	2				60							○	2	
	伴奏法	2				60							○	2	
	合唱	2						60					○	2	
	アンサンブル	2							60				○	2	
	即興演奏	2									60		○	2	
	教育相談（カウンセリング）	1									15		○	1	
	音楽療法各論Ⅱ	2								30			○	2	
	音楽療法総合演習	3									90		○	3	
	音楽療法士コース履修者は、専門教育科目（作業療法学科108単位以上＋音楽療法士コース科目22単位）以上修得														22
音楽療法士コース 合計158単位（必修150単位・選択8単位）以上修得															

【作業療法学科 全学教育科目（2020年度第3・4学年適用）】

区 分		授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考
					1 年		2 年		3 年		4 年		
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
全学教育科目	導 入 科 目	基礎ゼミナール（コミュニケーション実践論）	1		30								
		文章指導（日本語の表現）	1		30								
	教 養 科 目	人間と思想（心理学）		2	30								
		人間と思想（死生学入門）		2	30								
		人間と思想（哲学入門）		2	30								
		人間と社会（医療の経済学）		2	30								
		人間と社会（医療の法学）		2	30								
		人間と社会（国際社会福祉論）		2				30					
		人間と文化（文化人類学）		2	30								
		人間と文化（環境の歴史）		2				30					
		人間と文化（国際文化比較論）		2			30						
		自然と科学（生命科学）	2		30								
	健康・運動科学科目	健康・運動科学演習（運動科学演習）	2		30	30							
	外 国 語 科 目	英語Ⅰ（オーラル・イングリッシュA）	1		30								
		英語Ⅰ（オーラル・イングリッシュB）	1				30						
		英語Ⅱ（英語A）		1	30								
		英語Ⅱ（英語B）		1				30					
		中国語（中国語）	1	30									
		韓国語（韓国語）	1		30								
		フランス語（フランス語）	1					30					
		ドイツ語（ドイツ語）	1				30						
	情報科学科目	情報処理演習（情報処理演習）	1		30								
		統計学（基礎統計学）	2						30				
	自然科学科目	自然科学入門（基礎数理）	1		30								
		自然科学入門（物理学）		2		30							
		自然科学入門（生物学）	2			30							
		自然科学入門（化学）		2		30							
	医療基盤科目	個体差健康科学（個体差健康科学）	2		30								
		医療倫理（医療倫理）	2			30							
		地域連携（地域包括ケア演習）		1						30			
		地域連携（メディカルカフェをつくるⅠ）		1			30						
		多職種連携（多職種連携論）	1							30			
		多職種連携（全学連携地域包括ケア実践演習）		2								30	
全学教育科目 合計27単位以上修得（うち必修19単位）													
													自由選択科目※

全学教育科目 合計27単位以上修得（うち必修19単位）

※自由選択科目：卒業必要単位数には含まない。

【作業療法学科 専門教育科目（2020年度第3・4学年適用）】

区 分	授 業 科 目	単位 数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考
				1 年		2 年		3 年		4 年		
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
リハビテーション 基盤科目	解剖学Ⅰ	1		30								
	解剖学Ⅱ	1			30							
	解剖学実習	1				60						
	生理学Ⅰ	1		30								
	生理学Ⅱ	1			30							
	生理学実習	1			60							
	運動生理学	1				30						
	運動学Ⅰ	1			30							
	運動学Ⅱ	1				30						
	運動学実習	1					60					
	老年学	1				15						
	人間発達学	1				15						
	医学概論	1		15								
	病理学	1				15						
	整形外科学	2				30						
	内科学	2					30					
	神経学	2					30					
	小児科学	1					15					
	精神医学Ⅰ	2				30						
	精神医学Ⅱ	2					30					
	病態運動学	1					30					

区 分	授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考
				1 年		2 年		3 年		4 年		
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 基 盤 科 目	高次脳機能障害学	1					15					
	臨床心理学	1					15					
	薬理学		1				15					
	公衆衛生学	1					15					
	栄養学		1				15					
	リハビリテーション概論	2		30								
	理学療法概論		2	30								
	基礎理学療法学		2		30							
	保健医療福祉論	1						15				
	障がい者当事者論	1				30						
作 業 療 法 科 目 専 門 科 目	積雪寒冷地の生活と諸問題	1						15	15			
	作業療法概論	2		30								
	職業倫理・管理学	1									15	
	作業療法技術学演習Ⅰ	1				30						
	作業療法技術学演習Ⅱ	1					30					
	作業療法研究法	1						15				
	評価学概論	1				30						
	身体機能評価学Ⅰ	1					30					
	身体機能評価学Ⅱ	1						30				
	精神機能評価学	1					30					
	発達系評価学	1					30					
	評価学実習	1					60					
	画像診断学		1						15			
	日常生活援助学	2					30					
	日常生活援助学演習	1						15				
	身体障害作業療法学	2						60				
	身体障害作業療法学演習	1							60			
	精神障害作業療法学	2						30				
	精神障害作業療法演習	1							30			
	発達障害作業療法学	2						30				
	発達障害作業療法学演習	1							30			
	老年期障害作業療法学	2						30				
	老年期障害作業療法演習	1							30			
	高次脳機能障害作業療法学	2						30				
	高次脳機能障害作業療法学演習	1							30			
	義肢装具学	2							30			
	作業適用学	2			30							
	音楽療法		1					15				
	ハンドセラピー		1					15				
	徒手療法論		1						30			
	呼吸リハビリテーション学		1					15				
	神経筋促進治療論		1						15			
	園芸療法		1					15				
	地域作業療法学	2						30				
	地域作業療法学演習	1							30			
	リハビリテーション工学	1						15				
	就業援助論	1									15	
	介護技術方法論		1					15				
	臨床見学	1		45								
	評価実習	4					180					
	総合臨床実習Ⅰ	9							405			
	総合臨床実習Ⅱ	9								405		
	作業療法学総合講義	1									30	
	作業療法研究セミナーⅠ	2						30	30			
	作業療法研究セミナーⅡ	2									60	
自由選択科目	音楽療法各論		1					15				自由選択科目※
専門教育科目 合計101単位以上修得												
作業療法学科 合計128単位（必修120単位・選択8単位）以上修得												

※自由選択科目：卒業必要単位数には含まない。

【言語聴覚療法学科 全学教育科目（2020年度第1・2学年適用）】

区 分		授 業 科 目	授 業 題 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
導 入 科 目		基礎ゼミナール	コミュニケーション実践論	2		30									
		文章指導	日本語の表現		2	30									
教 養 科 目	人間と思想	心理学			2	30									1 科目 2 単位以上修得
		科学技術社会と倫理			2	30									
		哲学入門			2	30									
		人間と文化	文化人類学		2	30									
	人間と社会	日本の文学 ※1		2	30										2 科目 4 単位以上修得
		経済学入門 ※2		2		30									
		医療の法学		2	30										
		国際社会福祉論		2		30									
健康・運動科学科目	健康・運動科学演習	運動科学演習Ⅰ		1		30									
		運動科学演習Ⅱ		1			30								
外 国 語 科 目	英語Ⅰ	英語 A		1		30									5 単位以上修得
		英語 B		1			30								
	英語Ⅱ	英語コミュニケーション A		1			30								
		英語コミュニケーション B		1				30							
	初修外国語	中国語		1				30							
		韓国語		1					30						
		フランス語		1				30							
		ドイツ語		1					30						
情報科学科目	情報処理演習	情報処理演習		1			30								
	統計学	基礎統計学		2			30								
自然科学科目	自然科学入門	基礎数理			2	30									4 単位以上修得
		物理学			2		30								
		生物学			2	30									
		化学			2		30								
		生命科学		2			30								
医療基盤科目	多職種連携	多職種連携入門		2		30									自由選択科目※3
		多職種連携論		1						30					
		全学連携地域包括ケア実践演習		2								30			
	医療倫理	医療倫理		2			30								
	地域連携	地域包括ケア論			2					30					
全学教育科目 合計27単位以上修得（うち必修16単位）															

※1 環境の歴史→日本の文学（授業題目の変更 2020.4.1～）

※2 医療の経済学→経済学入門（授業題目の変更 2020.4.1～）

※3 自由選択科目：卒業必要単位数には含まない。

【言語聴覚療法学科 専門教育科目（2020年度第1・2学年適用）】

区 分	授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考
				1 年		2 年		3 年		4 年		
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
言 語 聴 覚 学 総 合 教 育	言語聴覚障害学概論	2			30							11単位以上修得
	言語聴覚診断学総論	1				15						
	言語聴覚学総論Ⅰ	2							30			
	言語聴覚学総論Ⅱ	1							15			
	言語聴覚学総論Ⅲ	1							15			
	言語聴覚学総論Ⅳ		4							60		
	言語聴覚学総論Ⅴ		4								60	
	言語聴覚学総論Ⅵ		2								30	

区 分	授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考	
				1 年		2 年		3 年		4 年			
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
言 語 聴 覚 学 基 盤 教 育	医療生物入門		1	15									
	解剖生理学Ⅰ	2		60									
	解剖生理学Ⅱ	2			60								
	解剖生理学Ⅲ		2			30							
	音声言語聴覚医学	3		45									
	医学総論	1				15							
	公衆衛生学		2			30							
	病理学	1				15							
	内科学	2				30							
	小児科学	1.5				23							
	耳鼻咽喉科学	2				30							
	形成外科学	1				15							
	精神医学	2				30							
	神経学	2				30							
	リハビリテーション医学	2					30						
	歯科学総論	1					15						
	口腔外科学	1					15						
	音声学	2		30									
	言語学	2.5			38								
	音響学	3			45								
	言語発達学	2					30						
	日本語学		2				30						
	心理言語学		2					30					
	認知心理学	1.5		23									
	学習心理学	1.5			23								
	発達心理学	1.5			23								
	生理心理学		1.5			23							
	臨床心理学	1.5				23							
	心理測定法	1.5				23							
	リハビリテーション概論	2		30									
	関係法規	1				15							
	社会保障制度論	1						15					
	英語論文購読		1.5						23				
言 語 聴 覚 障 害 学 教 育	失語症学Ⅰ	1				15							
	失語症学Ⅱ	1.5					23						
	高次脳機能障害学	1.5						23					
	言語発達障害学Ⅰ	2					30						
	言語発達障害学Ⅱ	2						30					
	発声発語障害学Ⅰ	2.5					38						
	発声発語障害学Ⅱ	2					30						
	摂食嚥下障害学	2					30						
	聴覚障害学Ⅰ	2					30						
	聴覚障害学Ⅱ	2						30					
	失語症学演習Ⅰ	1						30					
	失語症学演習Ⅱ	1						30					
	高次脳機能障害学演習	1						30					
	言語発達障害学演習	2						60					
	発声発語障害学演習Ⅰ	1						30					
	発声発語障害学演習Ⅱ	2						60					
	摂食嚥下障害学演習	1						30					
	聴覚障害学演習Ⅰ	1.5					45						
	聴覚障害学演習Ⅱ	1.5						45					
	基礎実習	4							180				
	総合実習	8								360			
	研究法		1						30				
	言語聴覚ゼミナールⅠ	1							30				
言語聴覚ゼミナールⅡ		1								30			
卒業研究		1								30		1 単位以上修得	
専門教育科目 合計100単位以上修得													
言語聴覚療法学科 合計127単位（必修111単位・選択16単位）以上修得													



【言語聴覚療法学科 全学教育科目（2020年度第3・4学年適用）】

区 分		授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考
					1 年		2 年		3 年		4 年		
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
全学教育科目	導 入 科 目	基礎ゼミナール（コミュニケーション実践論）	1		30								
		文章指導（日本語の表現）	1		30								
	教 養 科 目	人間と思想（心理学）		2		30							1 科目 2 単位以上修得
		人間と思想（死生学入門）		2		30							
		人間と思想（哲学入門）		2		30							
		人間と文化（文化人類学）		2		30							
		人間と文化（環境の歴史）		2				30					
		人間と文化（国際文化比較論）		2			30						
		人間と社会（社会学入門）		2		30							
		人間と社会（医療の経済学）		2		30						2 科目 4 単位以上修得	
		人間と社会（医療の法学）		2		30							
		人間と社会（国際社会福祉論）		2				30					
		自然と科学（生命科学）	2		30								
	外 国 語 科 目	英語Ⅰ（オーラル・イングリッシュA）	1		30								5 単位以上修得
		英語Ⅰ（オーラル・イングリッシュB）	1				30						
		英語Ⅱ（英語A）		1		30							
		英語Ⅱ（英語B）		1				30					
		中国語（中国語）	1	30									
		韓国語（韓国語）	1					30					
		フランス語（フランス語）	1					30					
	ドイツ語（ドイツ語）	1				30							
	情 報 科 学 科 目	情報処理演習（情報処理演習）	1		30								
		統計学（基礎統計学）	2			30							
	健康・運動科学科目	健康・運動科学演習（運動科学演習）	2			30							
	自 然 科 学 科 目	自然科学入門（基礎数理）		1	30								2 単位以上修得
		自然科学入門（物理学）		2		30							
		自然科学入門（生物学）		2		30							
		自然科学入門（化学）		2		30							
	医 療 基 盤 科 目	個体差健康科学（個体差健康科学・多職種連携入門）	2		30								5 単位以上修得
		地域連携（メディカル・カフェをつくるⅠ）		1			30						
		地域連携（地域包括ケア演習）		1					30				
		医療倫理（医療倫理）	2			30							
		多職種連携（多職種連携論）	1						30				
		多職種連携（全学連携地域包括ケア実践演習）		2							30		
											自由選択科目※		
全学教育科目 合計27単位以上修得（うち必修16単位）													

※自由選択科目：卒業必要単位数には含まない。

【言語聴覚療法学科 専門教育科目（2020年度第3・4学年適用）】

区 分	授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考
				1 年		2 年		3 年		4 年		
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
言 語 聴 覚 学 総 合 教 育	言語聴覚障害学概論	2			30							
	言語聴覚診断学総論	1				15						
	言語聴覚学総論Ⅰ	1				15						
	言語聴覚学総論Ⅱ	1							15			
	言語聴覚学総論Ⅲ	1									15	
	言語聴覚学総論Ⅳ	6										90
	言語聴覚学総論Ⅴ		2									30

区 分	授 業 科 目	単位数		開 講 年 次 ・ 時 間 数								備 考
				1 年		2 年		3 年		4 年		
		必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
言 語 聴 覚 学 基 盤 教 育	基礎人間科学	4		60								
	解剖生理学	4			60							
	音声言語聴覚医学	3			45							
	医学総論	1.5				23						
	公衆衛生学		2			30						
	遺伝学		1.5				23					
	病理学	1				15						
	内科学	2				30						
	小児科学	2				30						
	耳鼻咽喉科学	2					30					
	形成外科学	1				15						
	精神医学	1					15					
	神経学	1.5					23					
	リハビリテーション医学	1.5					23					
	歯科学総論	1					15					
	口腔外科学	1					15					
	音声学	2		30								
	言語学	2.5			38							
	音響学	4				60						
	言語発達学	1				15						
	日本語学		2			30						
	神経言語学		2				30					
	認知心理学	1.5		23								
	学習心理学	1.5			23							
	発達心理学	1.5			23							
	生理心理学		1.5			23						
	臨床心理学	1.5				23						
	心理測定法	1.5				23						
	リハビリテーション概論	2		30								
	関係法規	1.5				23						
	社会保障制度論	1						15				
	社会福祉援助技術論		1					15				
言 語 聴 覚 障 害 学 教 育	失語症学Ⅰ	1				15						
	失語症学Ⅱ	1.5					23					
	高次脳機能障害学	1.5						23				
	言語発達障害学	2					30					
	言語発達障害学特論	2						30				
	成人発声発語障害学	4						60				
	小児発声発語障害学	2.5						38				
	摂食嚥下障害学	2						30				
	成人聴覚障害学	2					30					
	小児聴覚障害学	2						30				
	失語症学演習Ⅰ	1						30				
	失語症学演習Ⅱ	1							30			
	高次脳機能障害学演習	1							30			
	言語発達障害学演習	2							60			
	成人発声発語障害学演習	2							60			
	小児発声発語障害学演習	1							30			
	摂食嚥下障害学演習	1						30				
	聴覚障害学演習	3							90			
	基礎実習	2								90		
	総合実習	10									450	
	英語論文講読・研究法		1.5							45		
	言語聴覚ゼミナールⅠ	1								30		
	言語聴覚ゼミナールⅡ		1								30	
	卒業研究		1								30	1 単位以上修得
自由選択科目	臨床解剖学		2			30						自由選択科目※
専門教育科目 合計106.5単位以上修得												
言語聴覚療法学科 合計133.5単位以上修得（必修121.5単位・選択12単位以上）												

※自由選択科目：卒業必要単位数には含まない。

2020年度

# 授 業 計 画

2020年 4 月 1 日発行

編集発行 北 海 道 医 療 大 学  
北海道石狩郡当別町金沢1757

印 刷 山 藤 三 陽 印 刷(株)



2020年度

北海道医療大学リハビリテーション科学部

授 業 計 画